

December 2023

創立 60 周年記念特集号

会報 129



墨東ゴム工業会事務局

〒131-0031 東京都墨田区墨田1-6-7 ナガセケンコー(株)内 TEL 03-3614-3501

Contents

| | |
|------------------------------|----|
| 墨東ゴム工業会の紹介：創立60周年のあゆみ | 2 |
| | |
| 会長あいさつ「墨東ゴム工業会60周年によせて」霜田 知久 | 3 |
| | |
| 歴代会長・役員名簿 | 4 |
| | |
| 墨東ゴム工業会の創立60周年 祝辞 | |
| 創立60周年を祝して.....山本 亨 | 7 |
| 今後も繁栄し成長し新たな高みに.....村山 孝則 | 8 |
| 工業用ゴム製品の製造販売の発展のため.....丸山 高史 | 9 |
| 墨東ゴム工業会で学んだこと.....右川 清夫 | 10 |
| 共に学び共に成長するという姿勢.....杉本 浩志 | 12 |
| 墨東ゴム工業会の良いところ.....堀田 秀敏 | 13 |
| | |
| 2012～2023年の活動記録 | 14 |
| | |
| 墨東ゴム工業会60年の歩み | 21 |
| | |
| 60周年特別企画：歴代会長座談会 | 37 |
| | |
| 正会員名簿 | 43 |
| | |
| 賛助会員名簿 | 47 |
| | |
| 創立60周年賛助広告 | 50 |
| | |

墨東ゴム工業会の紹介

墨東ゴム工業会は、墨東地区中小ゴムメーカーの技術の向上と親睦、企業の健全なる発展を目的として、1962年の春に発足しました。以来50年にわたり、日本経済の発展とともに歩んでまいりました。

各種講習会や講演会、さまざまな親睦行事を通じて会員相互の信頼を深め、企業の発展に注力し、日々精進を重ねています。

■役員

- ・会長 霜田知久
- ・副会長 右川信司 藤田桂一郎 星久美
- ・会員 51社（2023年12月現在）

■事務局

〒131-0031 東京都墨田区墨田1丁目6番7号

ナガセケンコー(株)内

TEL 03-3614-3501

FAX 03-3614-3520

創立60周年のあゆみ

- 1962年1月 墨東地区の中小ゴムメーカー経営者有志により、創立準備委員会が発足。4月墨東ゴム工業会発足（会員70社）、初代会長に長瀬泰吉氏（長瀬ゴム工業(株)）が就任。11月 第1回旅行会開催（熱海聚楽）。
- 1963年9月 第1号会報誌発行。10月第1回ゴム技術講習会を開催。11月第1回工場見学会開催（白石工業(株)群馬工場）。
- 1977年12月 第二代会長に長瀬二郎氏（ナガセケンコー(株)）が就任。
- 1978年7月 第1回ゴルフコンペ開催。
- 1982年5月 20周年記念海外視察旅行開催。10月20周年記念祝賀会パーティー開催（上野精養軒）。
- 1990年11月 すみだテクノフェアに初出席。
- 1992年9月 30周年記念コンペ開催（佐倉カントリークラブ）。
- 10月 30周年記念祝賀パーティー開催（アサヒビールスクエアA）。
- 2000年4月 第三代会長に右川清夫氏（(株)右川ゴム製造所）が就任。
- 2010年4月 第四代会長に杉本浩志氏（金星ゴム工業(株)）が就任。
- 2012年10月 50周年記念祝賀パーティー開催（東武ホテルレバント東京）。
- 2017年4月 第五代会長に堀田秀敏氏（ホットティーパーリマー(株)）が就任。
- 2018年7月 九州ゴム工業会と兵庫ゴム青年クラブを交え、3団体交流会（日本ゼオン(株)川崎工場）。
- 2021年4月 第六代会長に霜田知久氏（霜田ゴム工業(株)）が就任。
- 2023年12月 60周年記念祝賀会を開催（東武ホテルレバント東京）。



墨東ゴム工業会60周年によせて

墨東ゴム工業会

会長 霜田 知久

日頃より工業会活動にご理解ご協力をいただきありがとうございます。当会は昨年創立60周年を迎えることができました。新型コロナウイルス感染症の影響により1年遅れとはなりましたが、こうして皆さんと祝賀会を開催するにあたり心よりお祝い申し上げますとともに、歴代の会員各社並びに関係各位のご努力に深く感謝を申し上げます。

昭和37年に当時の長瀬護謨工業社長の長瀬泰吉氏を初代会長として墨東地区の中小ゴム製造業経営者の皆様のご尽力により発足いたしました当会は、様々な困難の時代を乗り越え今日まで経営者の交流を通じて、地域や業界の発展のために活動してまいりましたことは、まさに我々全会員の誇りでございます。

現代社会では国内外を問わず大規模な自然災害が毎年数多く発生し、更には地球規模でのエネルギー問題、環境問題等も我々の経営に大きな課題となっております。また、人々の生活様式や働き方も多様性に満ちたものとなり、我々ゴム業界を取り巻く環境も日々大きく変化しています。

そうした時代のなか、我々工業会という組織はどうあるべきでしょうか。今こそ創立の原点に立ち返り、様々な交流の機会を提供することを通じて会員の皆様がお互いに切磋琢磨し、各社の成長と地域、業界の更なる発展のために少しでも役に立つような会でありたいと考えています。そして魅力ある組織として次世代にバトンを引き継いでいけるように、今後とも会員各位と関係各位の絶大なるご支援ご協力を賜りますようお願いし、あわせて皆様のご発展とご多幸を心よりご祈念申し上げ創立60周年のご挨拶とさせていただきます。

歴代会長

(敬称略)



二代会長
長瀬 次郎



初代会長
長瀬 泰吉



四代会長
杉本 浩志



三代会長
右川 清夫



六代会長
霜田 知久



五代会長
堀田 秀敏

歴代主要役員一覧（創会以来5年毎の記録）

| 西暦 | 和暦 | 会長 | 副会長 | | | 常任理事 * 常任理事以外にも一般理事が存在するが人数が多いためこの表では割愛 | | | | | | | |
|------|----|----|------|------|------|---|------|------|-------|-------|------|-------|-------|
| | | | | | | 右川洪輔 | 新発田博 | 松石勝身 | 鯉淵時 | 酒井幸蔵 | 鶴岡秀世 | 蔭山一 | |
| 1962 | 昭和 | 37 | 長瀬泰吉 | 堀内清一 | | | 佐藤竹松 | 道明滝雄 | 斎藤貞之助 | 間吉哉 | 菅谷辰夫 | 福岡新一朗 | 武藤吉一 |
| | | | | | | | 毛利英治 | 山崎春次 | 西山公平 | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 1967 | 昭和 | 42 | 長瀬泰吉 | 斎藤正勝 | 富岡五郎 | 右川洪輔 | 新発田博 | 松石勝身 | 鯉淵時 | 酒井幸蔵 | 大野耕一 | 鶴岡秀世 | |
| | | | | | | 蔭山一 | 今田隆吉 | 道明滝雄 | 斎藤貞之助 | 間吉哉 | 菅谷満良 | 福岡新一朗 | |
| | | | | | | 武藤親弘 | 毛利英治 | 山崎春次 | 上野善重 | | | | |
| 1972 | 昭和 | 47 | 長瀬泰吉 | 富岡五郎 | | | 右川清夫 | 新発田丘 | 佐藤清治 | 芹沢定之助 | 堀内清純 | 蔭山一 | 斎藤貞之助 |
| | | | | | | | 菅谷満良 | 上野善重 | 武藤親弘 | 安田徳善 | 今田隆吉 | 石川義雄 | 山崎春次 |
| 1977 | 昭和 | 52 | 長瀬泰吉 | 堀内清純 | | | 右川清夫 | 新発田丘 | 佐藤博 | 芹沢定之助 | 田中昭二 | 今田隆吉 | 佐藤繁雄 |
| | | | | | | | 富岡光雄 | 菅谷満良 | 上野善重 | 水谷留吉 | 武藤親弘 | 石川義雄 | 山崎春次 |
| 1982 | 昭和 | 57 | 長瀬二郎 | 堀内正雄 | 菅谷満良 | 右川清夫 | 曾我章 | 田中昭二 | 鶴岡保男 | 赤西松五郎 | 富岡光雄 | 堀川英則 | |
| | | | | | | 石川義雄 | 山崎善弘 | | | | | | |
| 1987 | 昭和 | 62 | 長瀬二郎 | 杉本哲夫 | 橋詰正道 | 山崎義弘 | 右川清夫 | 曾我章 | 田中昭二 | 赤西松五郎 | 富岡光雄 | 堀川英則 | |
| 1992 | 平成 | 4 | 長瀬二郎 | 杉本哲夫 | 橋詰正道 | 山崎義弘 | 右川清夫 | 曾我章 | 田中昭二 | 赤西松五郎 | 富岡光雄 | 堀川英則 | |
| 1997 | 平成 | 9 | 長瀬二郎 | 杉本哲夫 | 橋詰正道 | 山崎義弘 | 右川清夫 | 曾我章 | 田中昭二 | 富岡光雄 | 堀川英則 | | |

| 西暦 | 和暦 | 会長 | 副会長 | | | 理事および監事 | | | | | | | |
|------|----|----|------|------|------|---------|-------|-------|------|------|------|------|------|
| | | | | | | 青木幸雄 | 杉本浩志 | 霜田義久 | 瀧野訓成 | 毛利栄三 | 富岡光雄 | 長瀬泰彦 | |
| 2002 | 平成 | 14 | 右川清夫 | 半田節夫 | 青山英雄 | 堀田從革 | 堀川英則 | | | | | | |
| | | | | | | 監事 | 毛塚政一郎 | 田中昭二 | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | |
| 2007 | 平成 | 19 | 右川清夫 | 杉本浩志 | 霜田知久 | 長瀬泰彦 | 青木幸雄 | 木島敦 | 田中良幸 | 半田節夫 | 青山英雄 | 毛利栄三 | 堀田從革 |
| | | | | | | | 堀川英則 | 水谷守弘 | | | | | |
| | | | | | | | 監事 | 毛塚政一郎 | 森田一博 | | | | |
| 2012 | 平成 | 24 | 杉本浩志 | 霜田知久 | 長瀬泰彦 | 堀田秀敏 | 青木幸雄 | 右川信司 | 木島敦 | 毛利寿男 | 堀川英則 | | |
| | | | | | | | 監事 | 田中良幸 | 森田一博 | | | | |
| 2017 | 平成 | 29 | 杉本浩志 | 柳田昌作 | 堀田秀敏 | | 右川信司 | 木島敦 | 霜田知久 | 毛利寿男 | 森田雄治 | 田中豊貴 | |
| | | | | | | | 監事 | 青木幸雄 | 田中良幸 | | | | |
| 2020 | 令和 | 2 | 堀田秀敏 | 右川信司 | 霜田知久 | 柳田昌作 | 木島敦 | 毛利寿男 | 森田雄治 | 田中豊貴 | | | |
| | | | | | | | 監事 | 青木幸雄 | 田中良幸 | | | | |
| 2022 | 令和 | 4 | 霜田知久 | 右川信司 | 堀川英則 | | 青木幸雄 | 藤田桂一郎 | 田中良幸 | 毛利寿男 | 星久美 | 堀田秀敏 | 田中豊貴 |
| | | | | | | | 監事 | 木島敦 | 森田雄治 | | | | |

ゴム薬品
 カーボンブラック
 合成ゴム・シリコーン・フッ素ゴム
 ゴム練り加工

株式会社 ハクタ商会

代表取締役 白田一夫

〒131-0031 東京都墨田区墨田4-40-10
 TEL 03-3614-3870 ~ 4
 FAX 03-3617-6126
 東京都葛飾区四ツ木1-8-7
 TEL 03-3693-4042



ゴムと歩み続けて110年、
 素材と時代の素敵な出会いを考えたい。

加藤産商は世界12拠点でゴム・樹脂関連製品の専門家を配置し、
 皆様からのご要望にお応えします。

ゴム分野

- 合成ゴム
- ラテックス
- 天然ゴム
- 各種マスターバッチ

樹脂分野

- 合成樹脂
- 熱可塑性エラストマー
- 各種樹脂コンパウンド

化学工業薬品

- ゴム薬
- 顔料/着色剤/塗料
- 粉末硫黄
- 接着剤各種
- 補強/充填剤
- その他工業用薬品
- 可塑剤/軟化剤

製造加工機関連

- 混練設備: ニーダー/
パンバレー
- 試験機器各種
- 計測器各種
- 成形機: プレス/
インジェクション
- バグフィルター
- ミキシングノズル

産業用機器

- 自動車整備機器
- 溶接機・充電器
- ハンドツール・エアツール各種

産業資材・消耗品

- 建築資材
- 塗料
- 粘着テープ/接着剤各種
- DIY用品/
自動車用品/タイヤ
- 活性炭
- SKシルバーク
(ラバー用ボールペン)
- 樹脂フィルム

SK 加藤産商株式会社

本社 〒103-8228 東京都中央区日本橋兜町21番7号 HF日本橋兜町ビルディング TEL. 03-3668-9430
 国内事業所 大阪・名古屋・岡山・広島・九州
 海外現地法人 米国(アクロン・ナッシュビル)、メキシコ、マレーシア、タイ、インドネシア、ベトナム、インド、中国(上海・広州・香港・平遥)
 関連会社 鶴見化学工業株式会社 金華印微粉硫黄・サルファックス・セイミ硫黄
 増光ゴム株式会社 ゴムマスターバッチ製造

<http://www.katosansho.com>

「創立60周年を祝して」

墨田区長

山本 亨



墨東ゴム工業会が創立60周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

我が国のゴム産業発祥の地の一つである本区に貴会が創立されて以来60年、会員の交流と事業の繁栄、さらには地域貢献への取り組みなど、様々な活動を展開され、今日の発展を築いてこられました。

これも、霜田会長様をはじめ、歴代にわたり役員を務めてこられた皆様のご尽力の賜物であり、深く敬意を表します。

また、皆様には、本区の産業振興をはじめ、区政の各般にわたり多大なご支援とご協力をいただいております。厚く御礼申し上げます。

創立当初、日本経済は高度成長期にあり、区内産業も活況を呈しておりましたが、その後バブル経済の崩壊や東日本大震災など、幾多の試練に見舞われました。また昨今は、アフターコロナや混迷を深める世界情勢等の影響、SDGs等、サステイナビリティへの取組が求められている一方、令和5年1月～6月の合成ゴムの出荷額が前年比マイナスイナス14.7%となるなど、大変厳しい状況が続いていると感じています。

こうした中、皆様は、緊密な連携と豊富なご経験をもとに、新しい技術や製品の開発に積極的に取り組まれ、「産業のまちすみだ」の維持・発展に向け、力を発揮していただいております。

区におきましても、スタートアップの支援と、すみだのものづくり技術、多様な産業集積を結び付け、地域産業のアップデートをめざす、新たな産業共創施設「SUMIDA INNOVATION CORE（スミダイノベーションコア）」を錦糸町にオープンいたしました。

このような取組を通じて、区内産業を活性化し「働き続けたいまち」の実現に向け、より一層、力を注いでまいりますので、引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、墨東ゴム工業会が創立60周年を契機としてさらに結束を固められ益々発展されますとともに、会員の皆様の一層のご繁栄とご健勝を心からお祈り申し上げます。お祝いの言葉といたします。

「今後も繁栄し成長し新たな高みに」



九州ゴム工業会

会長 村山 孝則

設立60周年を迎えられたことを心よりお祝い申し上げます。60年前、東京オリンピックを翌々年に控える高度経済成長の真つただ中に、貴会が結成されたと伺っております。その後、オイルショック、バブル崩壊、金融危機、そして最近のコロナ禍といった経済の試練に直面し、加えて中国や東南アジア諸国がゴム産業分野で躍進し、我々の競合相手となり、国内のゴム企業にとって新たな挑戦が生まれました。

それでも、長い年月を経て、東京という時代の最先端に位置して、変化に対応しながら、競争の激しい環境下で、会員企業の皆様はゴム業界に多大な貢献を続けてこられたことに、心からの敬意と賞賛を捧げます。同じゴム工業会の一員として、今後も貴会の成功を応援し、協力していく決意です。

さて、ゴム業界は今、変革の時を迎えています。ゴム材料や電力費の高騰、労働力の不足、賃上げなど、現在直面している経営課題はますます深刻です。さらに、 Δ 化や \square など新たな技術の急速な進化に対応する必要があり、環境規制も一層厳格化しています。希望よりも不安が支配的な状況かもしれませんが、幾多の困難を克服してきた墨東ゴム工業会の皆様は、ピンチをチャンスに変え、ますます発展されることでしょう。

我々、九州ゴム工業会は、貴会の姿勢をお手本とし、共に努力し、学び続ける覚悟です。墨東ゴム工業会が今後も繁栄し、成長し、新たな高みに到達することを心より願っています。ゴム産業の未来を共に築くため、九州ゴム工業会も貴会のパートナーとして、協力と共に成功を共有するこれからの日々を楽しみにしております。

改めて、設立60周年おめでとうございます。今後の貴会ならびに会員の皆様の成功、繁栄、そしてすべてのご活動においてのご活躍を心よりお祈り申し上げます。

「工業用ゴム製品の製造販売の発展のため」

兵庫ゴム工業青年クラブ

代表幹事 丸山 高史

墨東ゴム工業会が創立60周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

貴工業会は、昭和37年に創立されて以来、60年の永きにわたり、工業会会員の社会的・経済的地位の向上を図り、会員の相互連携やあらゆる産業に向けた工業用ゴム製品を安定供給してこられました。

また、経済のグローバル化にともない、活動の場を地域にとどまらず、近年は研修会やセミナー等の会員企業の経営基盤の強化と社員の能力向上に注力され、工業会の発展に多大な貢献をされました。これもひとえに、霜田会長をはじめ、歴代の会長、役員の方々と並びに会員各位の御努力の賜物であり、心から敬意を表す次第であります。工業用ゴム製品は、自動車産業をはじめとする日本の基幹産業に広く利用されており、我々の日常生活に欠かせない製品となっております。

この創立60周年を契機として、会員各位のより一層の団結のもと、今後とも工業用ゴム製品の製造販売の発展のため、尽力下さいますことご期待申し上げます。わが国経済は、雇用、所得環境の改善が続く中で、穏やかな景気回復が続いておりますが、不確実な海外経済、通商問題の動向に留意する必要があります。また、中小事業者においては、経営者の高齢化や人手不足といった構造変化に直面しています。それらの難問をひとつひとつ解決していくために、当クラブも参加していきたいと存じます。

結びにあたり、昭和、平成、令和の大きな転換点に60周年を迎えられた墨東ゴム工業会の今後益々のご発展と工業会会員各位の事業の御繁栄を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



「墨東ゴム工業会で学んだこと」

墨東ゴム工業会

第三代会長 右川 清夫

墨東ゴム工業会が、長瀬泰吉初代会長のお声がかかりでスタートして60年。会員相互の親睦、技術の向上、企業の健全な発展、業界の情報交換が会の趣旨でありました。まずは業界のゴム技術の先駆者の先生方をお招きして、初歩的なゴム技術、知識の勉強会を6日間のスケジュールで開催しました。日一日と進歩するゴム界で生き残るためにより高度の技術の習得を目指して、当時白髭にあった、ゴム研で会員各社社員対象の講習会を開催しました。

ゴムに疎かった文科系出身の小生にとって非常に勉強になったのは確かでした。多くの先輩経営者の方々は常に会に対する問題意識を持たれ、私ども若輩に牽引車の役目を担ってくれました。墨東ゴム工業会創立に尽力された先輩経営者に心から感謝しております。

わたくしの父洪輔が発足当初から庶務関係のお手伝いをしていました。体が思わしくなく、時々ピンチヒッターで、私が会へ出席するような機会が増えてきたときのことです。ある日の役員会が寺島広小路のとんかつやの2階で開催され、父の代理で出席しました。たまたま定刻を過ぎてしまったとき、すでに役員の方々は勢ぞろいをして、遅れて入っていった私に向けられる先輩諸氏の視線は鋭いものがあり、若造のくせに遅れてくるとは何事かとばかりの冷やかな視線を浴びて恐縮したことがあります。親睦団体とはいえ、墨東ゴム工業会の役員にはそれなりの格式を身に着けておられる方々ばかりだと思われませんでした。私が墨東ゴム工業会のお手伝いに身を入れ始めたのは長瀬二郎二代目会長のころからで、同業大手の工場見学会、自動車製造工場見学会などのほかに、三木会の講師の講演依頼に奔走しました。人脈を頼って多くの方々に墨田区内の会場にお運びいただきました。多くの講師の中で今でも印象に残っている相田みつを先生を迎えることができたことは特に印象深い思い出があります。当時ほかの会で伺った相田さんの体験談に感動したので長瀬会長にお願いして、三木会にお呼びすることになったのです。相田さんに魅かれたエピソードの一端をご紹介します。

相田さんには二人のお兄さんがおられ、まだ幼いころの相田さんを連れてよく紙芝居を見に連れて行って

くれた。当時の相田家は貧しく、両親の夫婦仲も悪かった。紙芝居を見に行っても飴をかうお金がもらえなかった。しょっちゅうあんちゃんに連れられて原っぱで紙芝居を只見していた。そつと後ろで飴を買わずに。子供心にもそれは嫌だった。そうしたら毎日のことだから、紙芝居のおじさんだつて商売にならない。

ある時、堪忍袋の緒が切れて小学校3年生のあんちゃんが前に引きずり出され「こいつ、いつも只見しゃがつて」と罵倒され、襟首つかまれ引つ張り出されてみんなが見ている前でぶん殴られてしまふんです。私（相田みつをさん）は三つか四つでしたが、ああ、あんちゃんが殴られちゃつたと全身が震えたのでした。

兄はすばしっこかったが、よちよちの自分がいるために逃げちゃえばよかつたのに逃げられなかつたんです。兄ちゃんは歯を食いしばつて私の顔を見ている。弟が泣き出しちゃしようがないと我慢しているのです。「この強情な奴」とまたぶん殴られる。素直に泣き出してしまえば、叩かれなくて済むのにジーンと弟の私を見ています。なんて強情なとま叩かれる。強情で頑張つたわけではない。わーんと泣いて帰れる家ではなかつたのでした。家に帰つても何も言いませんでした。（戦争中、私も墨田の下町で小学校時代紙芝居が数少ない娯楽だつたころ紙芝居の只見はスリルがありました）

そのあんちゃんの働きで私（相田みつをさん）は旧制中学にやつてもらえたのです。親父は日本刺繍の職人で兄貴は親父に倣つて、小学校を出ると刺繍屋の職人になりました。その稼ぎで私を中学校へ行かせてくれたのです。そのあんちゃんが兵隊に行く前にこう言いました。「みつをなあ」お前も中学の上級生だなあ、中学校つてのは、下級生を殴ると噂を聞いたけれども無抵抗な下級生を殴るのは一番野蛮だぞ。無抵抗な者を絶対殴るなよ」と言うんです。紙芝居のおじさんに殴られたことが身に染みていたんでしょう。仮に自分がどんな立場になつてもそれを利用して後から来るものに威張るような人間にはならんでくれつていうんです。どんなにひもじくても卑しい根性にはならないでくれ。やがて兄たち二人は中国で戦死してしまいました。

1985年（昭和60年）6月20日、墨東ゴム工業会の三木会が白髭にあった三笠会館の会場へ相田みつをさんをお招きしお話を伺いました。お話の内容は道元禪師の仏道を習うというは、自己を習うなりというお話でした。一緒に話を聞かれた現会長霜田さんのお父さんから、相田先生の揮毫を頼まれましたが、その約束が果たされぬうちに1991年（平成3年）12月に亡くなられたことがいまだに心残りです。晩年の霜田さんの御父上にはその後新しく出来たスカイツリーでばつたりお目にかかつたのが最後でした。

墨東ゴム工業会の講演会には多くの講師をお招きしましたが、それぞれに有意義で会員各社の経営に役立つていたと確信しています。

墨東ゴム工業会が次の100年に向かってさらに大きく羽ばたいてゆくことを祈念して筆をおきます。

「共に学び共に成長するという姿勢」



墨東ゴム工業会

第四代会長 杉本 浩志

墨東ゴム工業会創立60周年、誠におめでとございます。

1962年に業界の安定と親睦、情報の普及・交換を目的として発足したこの工業会も60年という長い歴史を刻みました。ある意味、同士である同業者をまとめて来られた創立当初の役員の方々におかれましては、大変ご苦労されたことと思います。また経営、技術、労務などの勉強会を長年にわたり開催し、共に学び共に成長するという姿勢のもと、会の運営をされて来られた諸先輩方のお陰様で現在も存続出来ていることに、改めて敬意と感謝の意を表します。

私は2010年4月、右川清夫顧問よりご指名頂き、総会で選任され会長を拝命し、前会長の堀田氏、現会長の霜田氏に副会長としてサポート頂いたお陰様で、7年間務めさせて頂きました。その後も前堀田会長、現霜田会長のもと、創立時の精神である親睦と学びを大切に守り続けて来られ、60周年を迎えられたことと思えます。

今後もゴム業界発展の一助として、墨東ゴム工業会が末永く続きますよう心より祈念し、ご挨拶とさせていただきます。



「墨東ゴム工業会の良いところ」

墨東ゴム工業会

第五代会長 堀田 秀敏

この度、墨東ゴム工業会が創立60周年を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。先代のころから長い期間、毎年三木会や工場見学会、親睦会等の会の活動に参加させていただき、とても有意義な墨東ゴム工業会の運営に改めて先輩の方々はじめ会員の皆様に感謝を申し上げます。

私は4年間という短い期間でしたが、会長職を務めさせていただきました。その間は副会長の方々や役員の方々を支えていただき何とか現会長にバトンを渡すことができました。4年目には誰も経験したことなかったコロナ禍という時期があり、どのように会を運営するのか困惑したことが思い出されますが、三団体の交流等とても良い経験をさせて頂きました。

我々中小企業を取り巻く環境はバブル崩壊後失われた30年といわれたデフレの期間、そしてコロナ禍を経ての物価高等年々とても厳しくなっております。人口減によるマーケットの縮小及び人手不足に加え温暖化の影響なのでしょう。今年の夏のような猛暑、線状降水帯や大型台風による災害等異常気象とも戦っていかなくてはなりません。そのような環境中、墨東ゴム工業会の会員の皆様は各社得意分野があり切磋琢磨し事業を継続しております。

その上で何故60年という長い期間墨東ゴム工業会が継続されているのかを考えてみると、当たり前ですが工業会の良いところがたくさんあるのだと思います。改めて自分の思いを記すと、①情報交換や情報収集ができる（原材料動向含む）、②仲間ができ経営の悩みの相談ができる③時代のニーズに合った三木会という講演会があり勉強になる④工業会に入会して行けないような工場見学会がありまた親睦会に使用される美味しい店を知ることができるといった点です。最後に最近私がとてもありがたいなと思ったことは後工程の加工屋さんで廃業することになって困った時に工業会の仲間から新しい加工屋さんを紹介していただいたことです。このように墨東ゴム工業会に入会していると良いことがたくさんあることを今後も情報発信し新しい仲間が増えていけば良いなと思っております。

時代の変化は激しく我々中小企業もGXやDXにも対応する努力をしなければなりません。そのような課題にも墨東ゴム工業会は会員企業の皆様の力になってくれると信じております。

最後に墨東ゴム工業会の益々の発展と会員各社様のご繁栄を心よりお祈り申し上げます。

2012～2023年の活動記録

2012年に開かれた創立50周年祝賀祝賀会からはじまり、東京スカイツリーへのブース出展、親睦旅行、ゴルフ会、工場見学、三団体の交流会など、活動の10年間をスナップ写真で振り返ります。



2012年10月創立50周年式典で寺島百花連による獅子舞



2012年10月創立50周年記念祝賀会のようす



2013年3月の視察旅行で明治ゴム化成で説明を受ける一行



2012年10月創立50周年記念祝賀会を開き、総勢70名余が参加



2013年3月視察旅行で明治ゴム化成において集合写真



2013年11月：東京スカイツリーに出展し、開催期間6日間で、約100名以上の子供たちがワークショップに参加



2013年8月東京・台東区西浅草の「どぜう飯田屋」で納涼会・右川顧問乾杯のあいさつ



2013年12月浅草の天ぶらの老舗である三定で忘年会：杉本会長のあいさつ



2013年11月の東京スカイツリー出展で「ゴム粘土で作ろう！楽しい生活雑貨」のワークショップ



2014年4月1泊2日清水港・駿河湾ランチクルーズなど親睦旅行



2014年1月「ゴム粘土について考える」をテーマに芸大でゴム粘土作品を出展（ゴム粘土を提供した右川ゴム製造所）



2014年11月すみだものづくり2014でシリコンゴムを使用し自由工作してもらえ体験型イベント



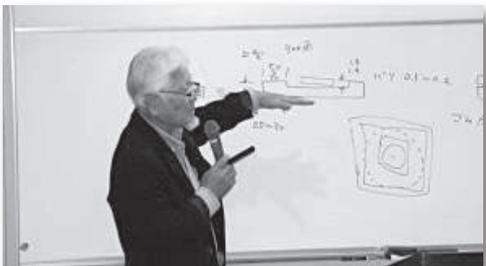
2014年4月春季ゴルフ大会右川氏が優勝



2016年3月初めて福岡で九州ゴム工業会と意見交換会



2014年11月すみだものづくりフェア2014に出展



2015年9月三木会で大坪一夫講師によるゴム加工技術の講演



2015年3月伊豆大島に親睦旅行を開く



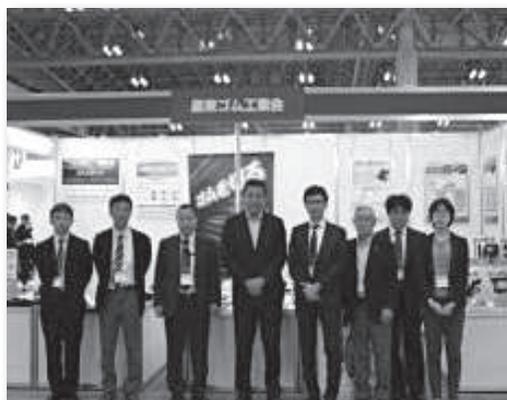
2017年4月時定時総会で堀田氏が新会長に



2016年10月九州と兵庫団体と初交流会



2017年10月三木会でノブカワ福島工場を見学



2017年10月「国際プラスチックフェア2017」に初出展



2018年3月金沢で親睦旅行を開催



2017年11月神戸メリケンパークオリエンタルホテルで九州ゴム工業会と立ち上げた「墨東・九州ゴム工業会連合」の発足式と兵庫ゴム工業青年クラブを交えた懇話会



2018年12月墨田区役所内で開催された「すみだものづくりフェア2018」に出展



2018年7月九州と兵庫団体で親睦会開き、日本ゼオン川崎工場集合写真



2019年10月東部ゴム商組墨東支部と 秋季
ゴルフコンペ開く



2019年3月三木会で右川顧問が業界史など
講演



2020年11月神戸市内の神戸ポートピア
ホテルでゴム3団体が交流会



2019年10月福岡県のマリンメッセ福岡で開催
された「モノづくりフェア2019」に九州・兵
庫団体が共同出展



2021年12月忘年会（台東区上野の韻松
亭）で霜田会長



2021年4月定時総会で霜田副会長が会長に



2022年6月三木会で外国人技能実習制度テー
マに（日本ゴム工業会の小林伸也事務局長）



2022年11月ゴム団体で化学物質評価研究機構を視察



2022年10月社会福祉法人墨田区社会福祉協議会の法人化60周年記念式典に参加（右川副会長）



2023年7月ホテルモンテ銀座で4年ぶりに開催された商工懇談会に参加する右川副会長



2023年2月三木会 インボイス制度をテーマに（税理士法人古田土会計の高部孝之氏）

住友化学(株)
樹脂・プラスチック各種

(株)竹原ゴム加工
各種MB

信越化学工業(株)
ダウ・東レ(株)
各種シリコーン

各種ゴム薬品

株式会社 協和商事
<http://www.kyowa-tr.co.jp>
〒116-8544 東京都荒川区西日暮里1-19-15 電話 03-3891-8511 (代)

**ゴム・プラスチック工業用
原材料副資材**

ゴム・プラスチック材料・製品の評価、研究

物性試験

- ・ JIS、ASTM、ISO等に規定する物性試験
- ・ ヤング率、ポアソン比等各種弾性率測定
- ・ 原子間力顕微鏡 (AFM) による試料最表面評価など

熱物性測定

- ・ 熱伝導率
- ・ 比熱、融点、線膨張係数など

加工試験・配合設計

- ・ ゴムの配合設計、混練り、試験片作製
- ・ プラスチックの成形加工、試験片作製など

促進劣化試験・劣化評価

- ・ 耐候性試験 (サンシャイン、キセノン、メタルハライド)
- ・ 熱老化試験、塩水噴霧、サイクル試験
- ・ オゾン劣化試験 (低温条件、高湿度条件)
- ・ 酸化開始温度、酸化誘導時間・ガス腐食試験など

土木・建築材料性能評価

- ・ 建築基準法に基づくホルムアルデヒド放散量の測定
- ・ 建築材料から発生する室内空気汚染物質の分析など
- ・ 管更生材の評価

不具合・事故原因調査

- ・ 製品クレーム対策
- ・ 亀裂、破損、破壊、変色
- ・ 劣化解析、寿命評価、火災原因調査、特許紛争調査など

化学分析

- ・ 材質分析 ・ ゴム製品などの配合組成分析 ・ 異物・付着物分析 ・ 熱重量分析 ・ 絶対分子量、分子量分布測定
- ・ 表面分析 ・ 元素分析 ・ 化学構造解析 ・ RoHS指令物質・アスベスト等の有害物質の分析
- ・ 医用材料のE&L試験 ・ 生分解性試験 (コンポスト、土壌、活性汚泥、海洋) など

JIS認証・危険物判定・製品試験

- ・ JIS登録認証業務 ・ 消防法、国運動告に基づく危険物判定 ・ ゴム、プラスチックの難燃性評価
- ・ SDS (Safety Data Sheet) に必要な各種材料の引火点、発火点、燃焼熱量
- ・ 靴製品などの規格試験、量販店基準試験 ・ 燃焼時CO₂発生量測定

CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

東京事業所 高分子技術部 〒345-0043 埼玉県北葛飾郡杉戸町下高野1600番地 TEL:0480(37)2601 FAX:0480(37)2521
大阪事業所 〒577-0011 大阪府東大阪市荒本北1-5-55 TEL:06(6744)2022 FAX:06(6744)2052
名古屋事業所 〒466-0858 名古屋市中区新戸町4-1 TEL:052(761)1185 FAX:052(762)6055
URL: <https://www.ceri.or.jp> E-mail: tk-polymer@ceri.jp

墨東ゴム工業会60年の歩み

'93年～'23年激変する経済の中、活発に活動

墨東ゴム工業会は昭和37年ナガセケンコー（旧長瀬ゴム工業）社長の故長瀬泰吾氏らが、大川ゴム、東京ゴム製作所、右川ゴム製造所、ヒノデワシ、東伸ゴムなど墨田区の有力ゴムメーカーに呼びかけ結成された。発起総会は同年4月27日。以来60年、幾多の困難を乗り越え、会員相互の親睦、技術の向上、経営の近代化などを目的に活動してきた。

このたび編集部では、最近30年間の会の活動と日本のゴム産業の動きを年表としてまとめた。なお、会発足から20年間（昭和37～57年）の出来事は、昭和57年7月発行の本会報20周年記念号、その後の10年間（昭和57年～平成4年）は平成4年10月発行の本会報30周年記念号で掲載したので、今回は割愛した。

（文責・会報編集部）

| | |
|---|--|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>日本のゴム産業の動き</p> |
| <p>1993年〔平成5年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4月、ゴルフコンペ（茨城ゴルフ倶楽部） ・ 5月、通常総会及び講演（すみだ中小企業センター、米倉久邦氏、共同通信社） ・ 5月、工場見学会（茨城県岩瀬町のWIRリサイクルセンター、常磐湯本温泉に宿泊） ・ 12月、忘年会（浅草ロックスニューオータニ） ・ ほかに技術講演会、納涼会など。 ・ 墨田区社会福祉協議会に10万円寄付（以下、寄付は毎年行う） | <p>1993年〔平成5年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴム企業の販売、大幅後退。バブル経済の崩壊で販売不援に陥いる ・ 自動車各社、減産を強化 ・ ゴム製品生産量は、125万トン、3年連続のマイナスに ・ 履物類の中国輸入が激増 ・ 不況の深刻化でゴム各産業も雇用調整助成金対象に指定 |

墨東ゴム工業会の動き

1994年〔平成6年〕

- ・1月、新年会
- ・4月、ゴルフコンペ（紫カントリーあやめコース）
- ・4月、通常総会と講演（浅草ロックスニューオータニ、古今亭圓菊師匠、落語とボランティア活動）
- ・6月、懇親旅行（天竜舟下り、妻籠、木曾観光、昼神温泉泊）
- ・6月、技術講演会（東芝シリコン、渡辺聡志氏）
- ・8月、納涼会
- ・ほか講演会、忘年会など

日本のゴム産業の動き

1994年〔平成6年〕

- ・ゴム企業の業績、ゴム製品の生産、4年ぶりに上向く
- ・為替相場1ドル＝100円が定着、ゴム製品の海外調達進む
- ・建設機械の増産で高圧ホース、ゴムクローラなど販売伸び始める
- ・合成ゴム4年ぶり値下げ
- ・中国、東南アジアへの工場進出本格化

1995年〔平成7年〕

- ・1月、新年会（かに道楽、三遊亭円遊師匠の落語）
- ・2月、講演会（ベルアピス、ポストイコーポレーション社長山本鐵太郎氏）
- ・4月、通常総会と講演（浅草ロックスニューオータニ、根岸洋子さん）
- ・5月、講演会（PL法について、通産省化学品課、家寿多保氏）
- ・5月、懇親旅行（西伊豆、堂ヶ島温泉泊）
- ・ほか講演会、納涼会、忘年会、テクノフェア参加など

1995年〔平成7年〕

- ・阪神淡路大地震でゴム工場も打撃
- ・自動車タイヤ生産、過去最高を更新
- ・3月に1ドル70円台に突入、超円高でゴム中小企業も工場の海外移転を検討
- ・震災で免震ゴムや、ゴム支承、高性能伸縮継手などが注目される

| | |
|--|--|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>1996年〔平成8年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会と講演（かに道楽、松島みどりさん） ・2月、講演会（技術コンサルタント、木村都威氏） ・4月、会報のための会員座談会、テーマは「産業空洞化についての対策」 ・4月、通常総会と講演（浅草ロックスニューオータニ、経済評論家高島陽氏、急激な経済変化と対応） ・5月、工場見学会（キリンビール高崎工場、四万温泉泊） ・ほか講演会、納涼会、テクノフェア参加、忘年会など |
| <p>日本のゴム産業の動き</p> | <p>1996年〔平成8年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ナフサ高で合成ゴムの値上げ相次ぐ ・自動車タイヤがオープン価格制に ・円相場の安値進む、12月には1ドル110円台、ゴム製品の輸出採算向上 ・免震ゴム、ゴム支承などの生産設備増強目立つ、生産量も増加へ ・ゴム企業でもISO9001取得が増え始める |
| <p>1997年〔平成9年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（かに道楽、三遊亭円遊師匠の落語） ・2月、講演会（ISO認証制度について、安藤巽氏） ・4月、通常総会と講演（鳩山会館、毎日新聞社の中村啓三氏） ・5月、工場見学旅行（東芝シリコン太田事業所、三福工業本社工場、川治温泉泊） ・6月、講演会（コストダウンについて、和田友利氏ブリヂストン元常務） ・ほか講演会、納涼会、テクノフェア出展など | <p>1997年〔平成9年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイヤ、工業用ゴム製品とも生産拡大。しかし価格下落で売上額、利益は低迷 ・東南アジアで通貨不安、進出ゴム企業が対応に追われる ・履物の国内生産が大幅減少 ・ゴム製品の生産145万トン、2年連続増加 |

| | |
|--|--|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>日本のゴム産業の動き</p> |
| <p>1998年〔平成10年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（柴又川千家、三遊亭円遊師匠の落語） ・4月、通常総会と講演（東武ホテル、役員改選で新会長に右川清夫氏、野末陳平氏、日本の政治や世相について） ・6月、工場見学会（プリヂェストーンエラストック本社工場、焼津観光ホテル泊） ・12月、講演会（管理職セミナー、プリヂェストーン元常務和田友利氏） ・ほか講演会、テクノフェア出展、忘年会など | <p>1998年〔平成10年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴム履物大手のアサヒコーポレーションが経営破綻、負債1千177億円、ゴム企業で戦後最大の倒産 ・不況深刻化でゴム製品生産減少、141万トンに ・雇用調整助成金を受ける企業増加 ・ゴム労連が雇用の安定確保を最重要課題に ・プリヂェストーンがF1初勝利、年間チャンピオンにも（タイヤ供給で） |
| <p>1999年〔平成11年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（日本堤あつみや、三遊亭円遊師匠の落語） ・2月、講演会（すみだ生涯学習センター、稲嶺清孝氏） ・3月、講演会（すみだ中小企業センター、高澤留美子さん） ・4月、通常総会と講演（浅草ロックスニユーオータニ、講師増田豊氏、心の健康について） ・5月、見学旅行会（シチズンメカトロニクス本社工場、湯田中温泉泊） ・ほかISO短期連続講演、若手会員座談会、納涼会、忘年会 | <p>1999年〔平成11年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住友ゴムと米GYがアライアンス ・日産がリバイバルプラン発表、タイヤ、自動車用ゴム部品メーカーにも影響 ・日本ゼオンが米GYからNBR事業買収 ・全国各地の工業用ゴム卸商組が、創立20年迎える ・ゴム業界でも産廃、環境問題に対応迫られる |

| | |
|---|--|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>2000年〔平成12年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（浅草釜めし春、三遊亭円遊師匠の落語） ・4月、通常総会と講演（ロッセプラザ、毎日新聞社玉置和宏氏） ・5月、ISO文書化連続講習スタート（計24回実施） ・10月、工場見学会（東京ガス根岸工場） ・11月、講演会（曳舟文化センター、菅谷昭男亀戸ゴム社長、労災事故の防止等について） ・12月、忘年会（浅草みよし） ・ほか墨東ゴム工業会紹介ビデオ制作、テクノフェア出展、納涼会など |
| <p>日本のゴム産業の動き</p> | <p>2000年〔平成12年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブリヂストン米子会社（ファイアストーン）が一部のタイヤを自主回収。米フォードのエクスペローラーに構造欠陥、横転事故多発 ・原油、ナフサ高騰で合成ゴムやカーボンブラック値上げ ・ITTブームで関連ゴム製品（部品）が活況 ・日本ゴム工業会が創立50周年 ・トヨタがタイヤ内製化との報道 |
| <p>2001年〔平成13年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（正華飯店、三遊亭円遊師匠の落語） ・3月、講演会（高橋道子さん、心とからだの健康について） ・3月、会報「通算100号記念号」発行 ・4月、通常総会と講演（ロッセプラザ、ポステイコーポレーション山本鐵太郎社長、ゴム業界の現況と見通し） ・5月、懇親旅行（2泊3日、沖縄周遊） ・ほか講演会、納涼会、テクノフェア参加、忘年会など | <p>2001年〔平成13年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一転してIT不況に。ゴム業界も影響受け軒並み業績悪化 ・ゴム企業の中国進出が加速 ・エコ対応のゴム製品発売多く ・ブリヂストンが米フォードと対立、タイヤの供給停止、ファイアストーン問題で ・ランフラットタイヤが脚光 |

| | |
|---|---|
| <p style="text-align: center;">墨東ゴム工業会の動き</p> | <p style="text-align: center;">2002年〔平成14年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（正華飯店、三遊亭内遊師匠の落語） ・ 4月、通常総会（ロッテプラザ） ・ 7月、墨東ゴム工業会40周年記念旅行（2泊3日、北海道富良野、札幌、層雲峡温泉泊、札幌泊） ・ 10月、工場見学会（リコユニテクノ） ・ ほか講演会、忘年会、テクノフェア出展 |
| <p style="text-align: center;">日本のゴム産業の動き</p> | <p style="text-align: center;">2002年〔平成14年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧東京ゴム取引所（現東京工業品取引所）が創設50周年 ・ 輸出好調でタイヤ生産が過去最高に ・ ISO/TC45国際会議が日本で開催（京都） ・ ゴム大手でゼロエミッション活動 ・ ゴム企業の業績、回復に向かう ・ いわゆるファイアストーン問題が終結 |
| <p style="text-align: center;">2003年〔平成15年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（向島大和田） ・ 1月、JR錦糸町駅ビルで商品展示（4月まで） ・ 3月、講演会（ベルアピス、東京国際大学増田正敏教授） ・ 4月、総会及び講演（ロッテプラザ、INBプランニング市場靖悦氏） ・ 5月、講演会（環境ISOについて、日本化学キユーエイ高木博氏） ・ 9月、海外視察旅行（3泊4日、ロシア・ハバロフスク） ・ 11月、講演会（現場改善、ムダどりについて、生産経営研究所古畑友三氏、計3回連続講義） ・ ほか納涼会、忘年会など | <p style="text-align: center;">2003年〔平成15年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ タイヤ企業のグローバル展開が本格化、大型投資相次ぐ ・ 依然として中国進出が高水準 ・ 住友ゴム工業がオートタイヤを合併、業界2位に ・ 履物大手の世界長が倒産、負債133億円 ・ ゴム工場の火災相次ぐ（ブリヂストン栃木、北星ゴム工業黒部） |

墨東ゴム工業会の動き

2004年〔平成16年〕

- ・ 1月、新年会（向島大和田、三遊亭円遊師匠の落語）
- ・ 2月、工場見学会（ブリヂストンエラストック本社工場、浜岡原発ほか、御前崎サンホテル泊）
- ・ 4月、通常総会と講演（ロッセプラザ、講師山村武彦氏、防災と危機管理）
- ・ 5月、野球部「墨東アブロード」が発足
- ・ 9月、講演会（新ゴム加硫試験機について、ニシヤマ蓮見氏、ISO9001取得について、ホッティーポリマー堀田秀敏社長）
- ・ 10月、海外視察旅行（4泊5日、マレーシア）
- ・ ほか納涼会、忘年会など

日本のゴム産業の動き

2004年〔平成16年〕

- ・ ゴム企業の業績好調持続、3年連続で伸びる
- ・ 高圧ホース、フル操業でも品不足
- ・ 合成ゴム、カーボンブラックなど値上げラッシュ
- ・ 原料アップでゴム製品の価格改訂（値上げ）相次ぐ
- ・ 自動車増産で関係ゴム製品活況、反面公共事業関連のゴム製品は低迷

2005年〔平成17年〕

- ・ 1月、新年会（ベルアビス、三遊亭円遊師匠の落語）
- ・ 2月、講演会（ソルベイスペシャルティポリマーズジャパン）
- ・ 3月、工場見学と研修会（トヨタ自動車堤工場、センサー技術センターなど、豊田市泊。翌日講演会、企業はなぜ変わらざるを得ないのか、トヨタ研修会鶴野四郎氏）
- ・ 4月、総会と講演（ロッセプラザ、システムジャパン亀井民治社長）
- ・ 6月、講演会（買う側から見たゴム工場、大坪一夫氏）
- ・ 9月、講演会（トヨタ生産方式について、鶴野四郎氏）
- ・ ほか納涼会、忘年会

2005年〔平成17年〕

- ・ 合成ゴムなど原材料価格さらに高騰
- ・ ゴム連合とブリヂストン労組が合流、新生ゴム連合に
- ・ 10年ぶりに日本でIRC／国際ゴム技術会議（横浜）
- ・ ブリヂストンが米フォードと和解
- ・ 空洞化などでゴム中小零細の倒産や廃業増える

| | |
|---|---|
| <p style="text-align: center;">墨東ゴム工業会の動き</p> | <p style="text-align: center;">2006年〔平成18年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（向島大和田、三遊亭円遊師匠、神田ひまわりさん） ・ 4月、総会と講演（ロッテ会館、快進撃企業の感動総営、静岡文化芸術大坂本光司教授） ・ 7月、講演会（最近のゴム材料動向、加藤事務所加藤進一社長） ・ 9月、工場見学会（未来工業本社工場、竹原ゴム加工本社工場、下呂温泉泊） ・ ほか講演会、納涼会、テクノフ |
| <p style="text-align: center;">日本のゴム産業の動き</p> | <p style="text-align: center;">2006年〔平成18年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴム製品の生産量、初の160万トン台、5年連続で増加 ・ 天然ゴムが高騰、300円台に突入 ・ 原材料メーカーも中国進出（エラストミックス、東海カーボン、宇部興産、ブリヂストンの合成ゴム部門） ・ 資源開発に関係するゴム製品が活況 ・ 住友ゴムが石油外資源タイヤ発表 |
| <p style="text-align: center;">2007年〔平成19年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（ベルアビス、三遊亭円遊師匠、神田ひまわりさん） ・ 4月、通常総会と講演（ベルアビス、プロジェクト取締役中村克弘氏、事業継承について） ・ 5月、工場見学会（テクノプレニードヒダ本社工場、三重県鳥羽泊、翌日伊勢神宮お参り） ・ 10月、墨東ゴム工業会ゴム初級講習会（計4回連続開催） ・ ほか講演会、もの作りフェア参加、忘年会など | <p style="text-align: center;">2007年〔平成19年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴム製品生産量が過去最高の166万トン、6年連続増加 ・ 環境や省エネへの取組みが本格化 ・ 大企業でコンプライアンス強化 ・ J S R が創業50周年 ・ 企業業績の好調続く |

| | |
|---|--|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>日本のゴム産業の動き</p> |
| <p>2008年〔平成20年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（上野梅川亭、三遊亭円遊師匠の落語） ・ 2月、講演会（ゴム配合と不良対策、大坪一夫氏） ・ 4月、総会と講演（東京大神宮マツヤサロン、講師タニサケ会長 松岡浩氏） ・ 6月、講演会（ベルアビス、新労働法について、白澤義之氏） ・ 11月、海外研修旅行（ベトナム、3泊4日） ・ ほか講演会、忘年会など | <p>2008年〔平成20年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ゴム製品の生産、7年ぶりにマイナスに ・ 金融危機（リーマンショック）がゴム業界も直撃、各社一斉に減産や一時帰休など ・ ブタジエン不足が表面化 ・ 東部ゴム工業会が解散、日本ゴム工業会に統合 |
| <p>2009年〔平成21年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月、新年会（料亭貞千代、三遊亭円遊師匠、日向ひまわりさん） ・ 2月、講演会（中小企業雇用安定助成金について、高澤留美子さん） ・ 4月、総会と講演（ベルアビス、日本の大事にしたい会社、坂本 光司法大教授） ・ 6月、工場見学旅行（伊奈食品工業、長野県駒ヶ根泊） ・ 9月、講演会（ミヨシ石鹸、経営よもやま話、同社社長三木晴雄氏） ・ ほか納涼会、ものづくりフェア参加、忘年会 | <p>2009年〔平成21年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ リーマンショックによる世界不況でゴム企業の業績悪化、赤字決算ラッシュ。ゴム生産量も大きく落ち込む（118万トンに） ・ 原材料価格が急落、だが下期には一転高騰へ ・ 需要の変化で工場再編進む ・ 各地区のゴム製品卸商組が30周年 |

| | |
|--|---|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>日本のゴム産業の動き</p> |
| <p>2010年〔平成22年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（グルメ大善、三遊亭円遊師匠、神田ひまわりさん） ・3月、東部ゴム卸商組の商品展示会に参加（都立産業貿易センター） ・4月、総会と講演（ベルアビス、新会長に杉本浩志氏就任、弥富秀江さん、メタポリックシンドロームについて） ・7月、講演会（ベルアビス、歴史に学ぶゴム工業、濱田裕氏） ・ほか東部ゴム卸商組との懇談会、講演会、納涼会、忘年会など | <p>2010年〔平成22年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・天然ゴムが上場来高値、400円を突破（12月） ・リーマン後の回復、ゴム産業で約8割まで生産戻す ・工業用ゴム大手とタイヤ企業が、直系販社を統合再編 ・低燃費タイヤの開発相次ぐ ・合成ゴムメーカーが国内外で新增設投資 |
| <p>2011年〔平成23年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（割烹金泉、三遊亭円遊師匠の落語） ・2月、講演会（ベルアビス、有害化学物質規制と世界のゴム工業、加藤事務所加藤進一社長） ・3月、懇親旅行（伊豆、堂ヶ島温泉泊、2日目の日程はキャンセル、東日本大震災のため） ・4月、東日本大震災に義援金100万円を寄付、墨田区を通して日本赤十字社に ・4月、通常総会と講演（ベルアビス、日本電鍍工業社長伊藤麻美さん、会社再建について） ・11月、講演会（ベルアビス、放射線と環境、立正大学福岡孝昭研究所長） ・ほか講演会、納涼会、東北旅行、忘年会、ものづくりフェア参加など | <p>2011年〔平成23年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月、東日本大震災でゴム産業も被災、混乱 ・震災、円高、原料高でゴム企業の業績悪化 ・10月、タイの工業団地で洪水、日系ゴム企業も被災 ・電力不足がゴム工場にも影響 ・アセアン、インドなどへの進出が活発 ・天然ゴムが歴史的な高値、2月に535円（東京市場） |

墨東ゴム工業会の動き

2012年〔平成24年〕

- ・ 1月、新年会（ちゃんこ霧島、三遊亭円遊師匠の落語、相撲漫談一矢さん）
- ・ 4月、通常総会と講演（ベルアビス、加藤事務所社長加藤進一氏、合成ゴム原料動向について）
- ・ 6月、東部ゴム卸商組の商品展示会に出展（都立産業貿易センター）
- ・ 6月、講演会（ミヤンマー情勢について、タクミ精工丸山栄治社長）
- ・ 7月、墨東ゴム工業会紹介パンフ制作、HPも開設
- ・ 8月、納涼会（浅草麦とろ）
- ・ 8月、東京芸大でゴムねんど工作（地元小学生と、長濱雅彦芸大准教授が指導）
- ・ 9月、東京スカイツリー・東京ソラマチで墨東ゴム工業会紹介展示
- ・ 10月、50周年記念祝賀会開く

日本のゴム産業の動き

2012年〔平成24年〕

- ・ 合成ゴム、カーボンブラックなど値上げへ
- ・ タイ洪水被害の復旧進む、3月末には大半の工場が操業再開へ
- ・ 住宅やインフラ関係で、復興需要が出はじめる
- ・ タイ、インドネシア、インド、メキシコなどへの進出が増加
- ・ 7月、ポリマテックが倒産、負債204億円

2013年〔平成25年〕

- ・ 1月、新年会（土手あつみや、落語家の三遊亭圓遊師匠が古典落語を披露）
- ・ 2月、三木会（自動車用ゴム材料について、マッテクススの三室清忠氏）
- ・ 3月、視察旅行（初日は、神奈川県足柄上郡にある明治ゴム化成・本社工場を見学、2日目はアサヒビル工場を視察）
- ・ 4月、東部ゴム卸商組の工業用品部会が商工懇（杉本浩志会長と長瀬泰彦副会長が参加）
- ・ 4月、定時総会と講演（曳舟文化センター、「2013年度ゴム業界の近況と展望」について、株加藤事務所の代表取締役社長加藤進一氏）
- ・ 8月、納涼親睦会（どぜう 飯田屋）
- ・ 9月、三木会（ゴム製品製造業における安全対策等について、向島労働基準監督署・次長の古賀雅之氏）
- ・ 10月、東京スカイツリーでワークシヨップ（ソラマチ5F「産業観光プラザすみだ まち処」でシリコンゴムの粘土で体験講座）
- ・ ほか、三木会、忘年会

2013年〔平成25年〕

- ・ 建築ガスケット工業会がJIS規格改正
- ・ タイヤメーカー過去最高益更新相次ぐ
- ・ 自動車用ゴムメーカーの海外進出相次ぐ
- ・ 日本ゴム工業会が一般社団法人へ移行
- ・ 国内の新工場建設相次ぐ
- ・ 海外の合成ゴムプラントが新增設ラッシュ

墨東ゴム工業会の動き

2014年〔平成26年〕

- ・ 1月、新年会（アサヒビールアネックスビル3階「レストランハイモニック」で、太神楽や落語家の三遊亭圓遊師匠による古典落語）
- ・ 2月、三木会（現場のリーダー及びリーダー候補のために、次世代の新技术・新商品を創造する会の会長である鶴野四郎（元・トヨタ自動車）氏）
- ・ 3月、親睦旅行（西湖いやしの里・根場〜清水港・駿河湾ランチクルーズ）
- ・ 4月、春季ゴルフ大会（千葉県佐倉市の佐倉カントリー倶楽部）
- ・ 4月、定時総会と講演（浅草ビューホテル・駒形の間、2014年度ゴム業界の近況について、(株)加藤事務所の代表取締役社長加藤進二氏）
- ・ 7月、三木会（賢い保険の入り方について、スペシャルライフプランナーである古澤芳基氏（ソニー生命保険））
- ・ 8月、納涼親睦会（鰻割烹伊豆菜・梅川亭）
- ・ 11月、すみだものづくりフェアに出展（すみだ中小企業センター）
- ・ 12月、忘年会（東天紅上野本店）

2015年〔平成27年〕

- ・ 1月、新年会（山平屋（和牛処）、日向ひまわり氏の講演、三遊亭圓遊師匠の落語）
- ・ 2月、三木会（職場の雰囲気づくりについて、日本ロレアル(株)部長の戸谷益三氏）
- ・ 3月、親睦旅行（伊豆諸島・大島、大島公園（椿園／椿プラザ／椿資料館））
- ・ 4月、春季ゴルフ大会（茨城県・茨城ゴルフ倶楽部）
- ・ 4月、定時総会と講演会（社員を幸せにする経営について、税理士法人古田土会計代表の古田土満氏）
- ・ 7月、三木会（2015年度ゴム業界の展望について、(株)加藤事務所の代表取締役社長である加藤進一氏）
- ・ 8月、納涼会（うなぎ大和田）
- ・ 9月、三木会（ゴム加工技術を学ぶ東京ゴム製作所OBである大坪一夫氏）
- ・ そのほか、三木会、ゴルフ会、忘年会など

日本のゴム産業の動き

2014年〔平成26年〕

- ・ 上場ゴム企業8割が増収増益に
- ・ タイヤ各社が過去最高益更新
- ・ 日本ゴム工業会が法人化を正式決定
- ・ 円高で原材料、製品価格値上げ相次ぐ
- ・ ISO/TC157 東京国際会議
- ・ 合成ゴム各社が値上げ
- ・ 日本ゴム工業会がミャンマーゴム協会と覚書

2015年〔平成27年〕

- ・ 住友ゴムがグッドイヤーとの提携解消に合意
- ・ 日本ゼオンのCNT量産工場が竣工
- ・ ゴム企業の半数で海外売上高比率が5割超に
- ・ 輸入ナフサ価格5年ぶりに4万円割れ
- ・ 九州ゴム工業会が創立50周年
- ・ プリヂェストンが小平拠点の再構築発表
- ・ カーボンブラック協会がアジア太平洋会議開催

墨東ゴム工業会の動き

2016年〔平成28年〕

- ・ 1月、新年会（遠州屋、林家花氏の紙工術、三遊亭圓遊師匠の落語）
 - ・ 2月、三木会（職場の雰囲気づくりについて、戸谷益三氏）
 - ・ 3月、九州ゴム工業会と初めての意見交換会（福岡・天神の西鉄イン福岡で開催、中島ゴム工業を視察）
 - ・ 4月、定時総会と講演（2016年度のゴム業界の近況について、(株)加藤事務所社長の加藤進一氏）
 - ・ 8月、納涼会（民謡の店浅草追分）
 - ・ 9月、三木会（中小企業の経営者の皆様に伝授！リスクは付き物、事業はこう動かせについて、(株)事業パートナー代表取締役の松本光輝氏）
 - ・ 10月、九州ゴム工業会・兵庫県ゴム工業協同組合青年クラブ初の交流会（福岡県博多市内）
 - ・ 10月、ゴム・エラストマー技術展に出展（福岡県北九州市の西日本総合展示場新館、会員企業5社が注力する製品などを展示）
- そのほか、三木会、秋季ゴルフコンペ、忘年会

2017年〔平成29年〕

- ・ 1月、新年会（花月、講談師の神田鯉榮氏による軍記・武勇伝、落語家の三遊亭圓遊師匠による古典落語）
 - ・ 4月、定時総会と講演（新会長に堀田秀敏副会長。2017年度のゴム業界の近況について、加藤事務所社長の加藤進一氏）
 - ・ 4月、九州ゴム工業会と兵庫県ゴム工業協同組合青年クラブとの連絡会（神戸市内）
 - ・ 6月、春季ゴルフ大会（栃木県・鬼怒川カントリー倶楽部）
 - ・ 9月、秋季ゴルフ大会（茨城県・常陽カントリー倶楽部）
 - ・ 10月、三木会（福島県二本松市にあるノバカワの福島工場を見学）
 - ・ 10月、国際プラスチックフェア（IPFジャパン2017）に出展（会員企業5社が出展し、主要製品や技術を紹介）
 - ・ 11月、「墨東・九州ゴム工業会連合」の発足式（神戸メリケンパークオリエンタルホテル、兵庫ゴム工業青年クラブを交えた懇話会）
- そのほか、三木会、忘年会

日本のゴム産業の動き

2016年〔平成28年〕

- ・ 上場ゴム企業の8割が増益
- ・ 原料メーカーの再編相次ぐ
- ・ 北九州で国際ゴム技術会議を開催
- ・ タイヤ各社が北米市場に注力
- ・ ゴム関連22社の海外売上高比率が上昇
- ・ シリコン2社が体制強化
- ・ タイヤ各社が軽自動車用新製品を投入
- ・ 熊本地震がゴム企業各工場の操業に影響
- ・ メキシコでのゴム関連事業の拡大・進出続く

2017年〔平成29年〕

- ・ タイヤ各社が6年ぶりに値上げ
- ・ ゴム企業の新卒採用者数が増加
- ・ 上場ゴム企業は減収が過半数に
- ・ 原材料の値上げ続く
- ・ 冬タイヤ商戦に6社が新製品投入
- ・ ゴム相場がほぼ4年ぶりに300円台に
- ・ 住友ゴム工業がスポーツ事業を強化
- ・ 日経平均上昇を背景にゴム関連株も上昇
- ・ ニッタが国内で企業・事業を続けて買収

墨東ゴム工業会の動き

2018年〔平成30年〕

- ・ 1月、新年会（浅草十和田、落語家の橘ノ双葉氏による創作落語と三遊亭圓遊師匠による落語）
- ・ 3月、親睦旅行（金沢、日本三名園の一つである兼六園、和倉温泉加賀屋）
- ・ 4月、定時総会と講演（会員増を促すため規約改正。2018年度のゴム業界の近況について、(株)加藤事務所社長の加藤進一氏）
- ・ 7月、九州ゴム工業会・兵庫ゴム工業青年クラブとの3団体交流会（日本ゼオン川崎工場見学）
- ・ 8月、納涼会（東京クルーズ・レストランシップ・ヴァンテアン）
- ・ 10月、秋季ゴルフ大会（茨城県・常陽カントリー倶楽部）
- ・ 10月、三木会（シリコンゴムの新材料について、信越化学工業の電子材料技術研究所の堀田昌克主席研究員ら）
- ・ 11月、墨東・台湾研修旅行
- ・ 12月、ものづくりフェアに出展（墨田区役所内、ゴム素材をPR）
- ・ そのほか、ゴルフ会、三木会、忘年会

2019年〔令和元年〕

- ・ 1月、新年会（大黒屋天婦羅、漫才師宮田陽・昇氏の漫才、三遊亭圓遊師匠の落語）
- ・ 3月、三木会（我が経営者人生と墨東ゴム工業会を振り返るについて、顧問で右川ゴム製造所の右川清夫会長）
- ・ 4月、定時総会と講演（2019年度のゴム業界の近況について、(株)加藤事務所社長の加藤進一氏）
- ・ 5月、親睦旅行（上諏訪温泉・ホテル布半）
- ・ 7月、三木会（楽しくなければ、仕事じゃない、京都府のアルミ加工メーカーであるヒルトップの山本昌作氏）
- ・ 8月、納涼会（文京区・東京ドームN.Z.K.パーティールーム）
- ・ 10月、九州ゴム工業会・兵庫ゴム工業協同組合青年クラブ交流会（福岡県）
- ・ 10月、九州ゴム工業会・兵庫県ゴム工業協同組合青年クラブ交流会（福岡県）
- ・ そのほか、三木会、ゴルフ会、忘年会

日本のゴム産業の動き

2018年〔平成30年〕

- ・ ゴム関連企業で人手不足が深刻化
- ・ 上場ゴム企業の9割が増収に
- ・ タイヤメーカー材料開発を活発化
- ・ ゴム企業の設備投資が3年ぶりでプラスに
- ・ 生産財タイヤ工場の新設増設相次ぐ
- ・ 「脱プラ」で代替素材に脚光
- ・ 西日本豪雨で広島・岡山ゴム企業に影響

2019年〔令和元年〕

- ・ 米中対立が業績を直撃
- ・ タイヤ各社のAI活用が加速
- ・ 台風19号でゴム企業の生産活動に影響
- ・ 健康経営への取り組み広がる
- ・ 各地ゴム商組が40周年
- ・ 半導体材で韓国輸出規制
- ・ 新型コロナウイルスで操業停止広がる
- ・ 主要ゴム企業が全社減収に
- ・ ゴム製品・原料で年間通じて値上げ
- ・ 世界の合成ゴム生産が5年ぶり減少

| | |
|---|---|
| <p>墨東ゴム工業会の動き</p> | <p>2020年〔令和2年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月、新年会（寿司居酒屋日本海浅草店、桂小すみ氏の漫才、三遊亭圓遊師匠の落語） ・2月、墨田区産業人懇談会（墨田区役所） ・11月、九州ゴム工業会・兵庫県ゴム工業協同組合青年クラブとの三団体交流会（神戸・神戸ポートピアホテル） <p>※コロナ禍、定時総会と講演会をはじめ、三木会、納涼会、忘年会などの中止になる。</p> |
| <p>日本のゴム産業の動き</p> | <p>2020年〔令和2年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴム企業が新型コロナウイルス感染症対策に貢献 ・シリコーンの新製品発表相次ぐ ・使い切り手袋の需要が激増 ・産学官連携の動きが広がる ・ゴム製品出荷全品目が減少 ・コロナ影響で在宅勤務や会合中止広がる |
| <p>2021年〔令和3年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月、定時総会（定時総会と講演、新会長に霜田知久副会長が就任。原材料動向とSDGsについて、(株)加藤事務所社長の加藤進一氏） ・12月、忘年会（上野の韻松亭） <p>※20年に引き続き、コロナ禍のため、定時総会、ゴルフコンペ、忘年会以外は、ほとんどの行事が中止となる。</p> | <p>2021年〔令和3年〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴム製品・原料で年間通じて値上げ ・JSRがエラストマー事業をENEOSへ譲渡 ・ブリヂストンがコンベヤベルト事業から撤退 ・パイオマス製品・技術の開発が相次ぐ ・上場ゴム企業の業績が大幅回復 |

墨東ゴム工業会の動き

2022年〔令和4年〕

- ・ 4月、定時総会（雷門 三定、懇親会で落語家の三遊亭圓遊師匠による落語）
- ・ 5月、産業人懇談会（墨田区役所）
- ・ 6月、三木会（ゴム製品製造職種技能実習評価試験ホームページの紹介について、日本ゴム工業会の小林伸也事務局長）
- ・ 7月、三木会（アルケリス株のアシストスツ「アルケリス」を紹介）
- ・ 11月、2年ぶりに九州ゴム工業会と兵庫ゴム工業青年クラブとの3団体交流会（一般財団法人化学物質評価研究機構・東京事業所を視察、懇親会は墨田区向島・櫻茶ヤ）
- ・ 11月、秋季ゴルフコンペ（千葉県佐倉カントリー倶楽部）
- ・ 11月、忘年会（中華料亭「翠鳳」）

日本のゴム産業の動き

2022年〔令和4年〕

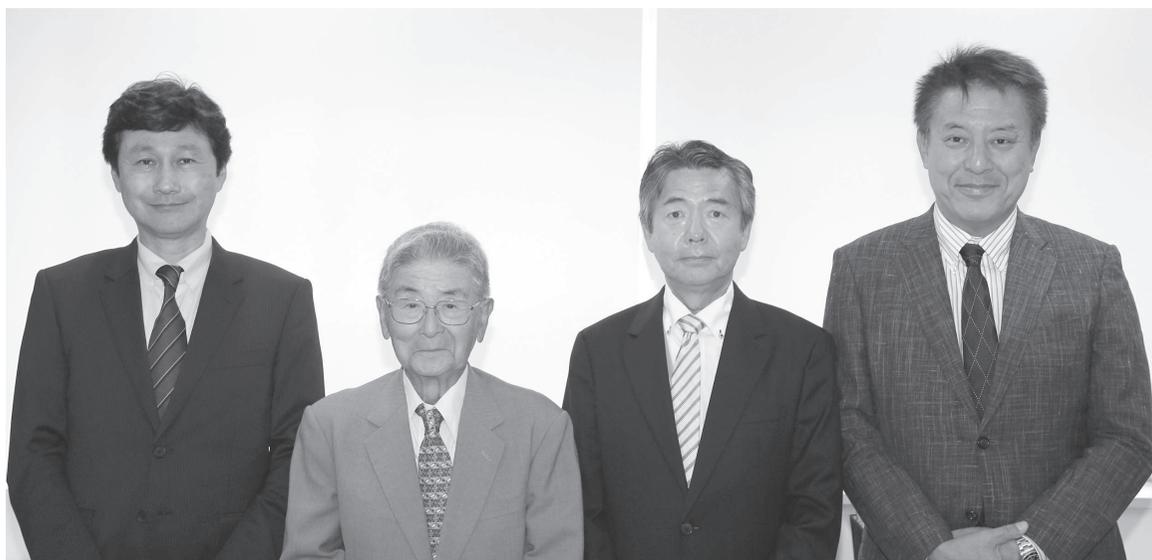
- ・ 原材料高騰・品不足がゴム業界を直撃
- ・ サステナビリテイ経営広がる
- ・ 原料高でゴム企業の利益が悪化
- ・ 国内市販用タイヤで再値上げ
- ・ プリヂェストンがロシア事業撤退を検討
- ・ バイオ由来の製品が増える
- ・ ゴム企業の設備投資は持ち直し
- ・ ゴム事業者が対面の活動を再開
- ・ 「共創」への取り組み広がる
- ・ 横浜ゴム、トレルボルグ社を買収

2023年〔令和5年〕

- ・ 1月、新年会（うなぎ大和田、3代目江戸家猫八の娘で江戸家まねき猫による鶏のものまね講座、三遊亭圓遊師匠の古典落語の演目から「火焰太鼓」）
- ・ 2月、三木会（インボイス制度について、税理士法人古田土会計の株古田土経営のCS事業部リーダーである税理士の高部孝之氏）
- ・ 4月、定時総会と講演（最近のゴム原材料の市況と今後の見通し2023年春について、株加藤事務所社長の加藤進一氏）
- ・ 5月、旅行会（立山・黒部アルペンルート）
- ・ 6月、三木会（デジタルの力で工場／人作業の簡単見える化について、椿本チエインのDX・ITセンターDXビジネス部DXビジネス課長の岡本憲士氏ら）
- ・ 8月、納涼会（ビアレストラン「フラムドール」）
- ・ 10月、九州ゴム工業会、兵庫ゴム工業青年クラブとの三団体交流会（意見交換会は福岡市の博多アーバンスクエア）
- ・ 10月、モノづくりフェア2023に出席（福岡市のマリンメッセ福岡、会員の製品・技術をPR）
- ・ 12月、創立60周年祝賀会（東武ホテルレバント東京）

2023年〔令和5年〕

- ・ プリヂェストン22年度決算、売上収益は初の4兆円超
- ・ ゴム連合、前年水準大きく上回る、賃上げ要求2・86%
- ・ 23年新卒採用数は増加 コミュニ力や積極性を重視
- ・ JSR、政府系ファンド傘下へ、半導体材料業界の再編主導役に
- ・ 23年1～6月のゴム製品出荷 出荷金額は12・3%増
- ・ 市況悪化で減益企業増える 原料10社のゴム関連部門



「工業会の役割と新たな展望」

墨東ゴム工業会・歴代会長座談会

〈60周年特別企画〉

座談会出席者

(役職は開催当時)

| | |
|------------------------|--------------|
| 株式会社右川ゴム製造所 会長 | 右川清夫 (3代目会長) |
| 金星ゴム工業株式会社 代表取締役会長 | 杉本浩志 (4代目会長) |
| ホッティーパーリマー株式会社 代表取締役社長 | 堀田秀敏 (5代目会長) |
| 霜田ゴム工業株式会社 代表取締役社長 | 霜田知久 (6代目会長) |

墨東ゴム工業会は1962年(昭和37年)に設立以来、東京・墨田区でゴム産業の発展に貢献してきました。発足して60年にわたり、今の墨東ゴム工業会があるのは、多くの先輩方や関係者のご苦勞があったからにほかなりません。今回、創立60周年を迎え、歴代会長にお集まりいただき、工業会の役割や今後の展望などについて話し合っていたいただきました。

※墨東ゴム工業会↓工業会

■工業会の成り立ちについて教えてください。

右川 私父、右川洪輔や東京ゴム製作所の斎藤正勝さんらが工業会の設立に関わっていました。昔の会報誌を見てもみると、設立趣旨は「会員相互の親睦、技術の向上、企業の健全なる発展、業界の情報交換等」でした。東京・墨田区のみならず、できるだけいろいろな工業会と交流をしながら、お互いに切磋琢磨し、日本のゴム技術を

少しずつでも、向上させていこうというお気持ちがあったんだろうと思います。

また技術の向上について、会報誌2号では、他県の組合活動について触られています。そこには、長瀬泰吉初代会長（以下、長瀬初代会長）はこう示しております。

「岡山県で14～15社で協同組合を作り、資本を集め、借入金を導入して、バンパリー、ミキサー等の設備等をして、組合員に練り生地を供給し、大変成果を挙げ、更にもう一台を購入する計画を立てています」

そして、神戸では、中小企業と日本合成ゴム工業が共同出資で活動していたとも書いてありました。そこで、長瀬初代会長は「吾々中小企業が技術的に、あるいは生産合理化の面にかかる大企業に取り残されないように、ついていくためには、この様な催しを通じて、皆んなで勉強しあい、協力して成果を挙げ、協同の利益を得る様にしなければならぬ」と述べており、「ゴム技

術講習会を開いていました。

また、工業会は長瀬初代会長の趣旨に沿った上で、協同でお金を集める会ではなく、会員制という形でスタートしました。右川ゴム製造所は、工業会に大変お世話になり、長瀬初代会長には御恩がありますね。

霜田 長瀬初代会長は、墨田区の中小零細企業1社ではできないようなことを皆でやろうとしたのが、工業会だと思います。また長瀬初代会長はゴム産業に大きく貢献しており、健康保険組合の初代理事長も務めておりました。

■初めて工業会に関わりはじめた時の状況を教えてください。

杉本 最初に参加したのが、26～27歳の頃でした。当時の印象は、年配の経営者ばかりで、オヤジ連中のなかに子どもが飛び込んだような印象でしたね。

堀田 私の父と叔父がすでに工業会に携わっていました。私は28才の時に、

工業会のベトナム旅行で初めて参加しました。

霜田 すでに私の父が工業会に関わっていました。工業会に参加する人は年配の先輩が多かった印象です。工業会の2回目のマレーシア旅行に参加する際、父から「杉本君という若い人がいるから、友達になったほうがいいよ」と言われ、初めて杉本さんに会いました。当時は工業会で海外旅行に行く時には、成田空港で結団式を開いていた思い出があります。

■工業会の特徴は。

霜田 三木会や工場見学など行事がたくさんあります。とくに、ゴルフ会は工業会の歴史でも長い行事のひとつです。また、旅行や親睦会を開催したときに、諸先輩方にたくさんのお食事に連れて行ってもらいました。今では自分がお客様を案内する際に、役立っていますね。工業会の経験は人間力を磨く機会となり、勉強させてもらえまし



た。経営者としても、必要なことをたくさん教えていただきました。

堀田 同業者として、あるいは同じ経営者として、多くの苦勞はありますが、工業会では、苦勞している姿を見せるわけではなく、心に余裕のある人が多かったです。私も工業会で参加することで勇気づけられ、また頑張らないといけないと感じました。

■工業会の役割などがありましたら教えてください。

杉本 ゴム産業に貢献という観点から、いち団体が何かを果たすことはなかなかできません。しかし、工業会の会員同士が切磋琢磨し、和気あいあいしながらやっていくなかで、個々の会員企業が伸びていく。その結果、ゴム産業に貢献していつているのではないのでしょうか。また、工業会の活動をこれだけ活動していますよと、世の中に知られただけでも、ゴム産業に貢献しているかもしれません。

右川 杉本さんの言うとおりでですね。確かに会員企業が伸びている姿を見て、「うちも頑張らなくちゃいけない」という気持ちが出てきますね。
霜田 工業会のメリットは、同業者同士の友達ができること。それがすべてだと思います。

■工業会の活動の特徴について。

堀田 三木会の勉強会は、時代にあったテーマで開催しています。最近では、雇用調整助成金や、インボイス制度のテーマで勉強会を行いました。インボイス制度のような新しい制度ができると、不安を抱えている経理の方もいるかと思っています。工業会に参加することで、改善策などが見つかるケースが出てきます。三木会では、1社では対応できないテーマなど継続的に開催しています。そこで情報収集などもできますので有意義だと思います。

霜田 確かに、工業会は地域や規模の面でもコンパクトであるがゆえに、世の中の変化の流れに、臨機応変に小回りきく団体です。経営者自身が参加しなくても、社員が参加しても役立つテーマで、勉強会なども開催しています。

また、工業会は今まで墨田区が開催した展示会に出展していましたが、杉本さんが会長の時には、東京スカイツリーのソラマチのブースでシリコン粘土細工なども出品しました。墨田区は

モノづくりの町として、ゴム産業もアピールできたと思っています。

■会長職を経験した時に大変だったことや、苦勞した点がありましたら教えてください。

右川 とくに苦勞は感じませんでしたが。会長の思い出として、工業会で開かれた旅行会は、大変勉強になりました。特に工業会の諸先輩方に教えられたことがたくさんありました。エピソードとして、工業会で甲府に旅行した際に、私がミスをしてしまいました。

私が謝るべきところを、他人の不始末は自分のことのように先輩が謝ってくれたことがあります。先輩のなかには、非常に人間が出来た方が多かったですね。工業会は、中小零細企業の経営者の集まりです。ご苦勞されて、自分の会社を一生懸命経営し、築き上げられ、会社がある程度まで築き上げられたゴム屋さんの社長の集まりだと思います。人間的な交わりの深さが他の

会とは違うと思います。

杉本 会長職を7年間、務めました。副会長が支えてくれたこともあり、全般的に大変だったよりもやりやすかったです。ただ、創立50周年の式典が大変でした。多くの方がお祝いにきてくださり、式典の会長挨拶が一番緊張したことを思い出します。

堀田 私は会長職を4年間務めさせていただきました。九州ゴム工業会と兵庫ゴム青年クラブとの3団体交流会を杉本さんから受け継ぎ、継続して開催していききました。会長に就任して4年目は、コロナ禍になってしまい、誰もが経験したことのない時代になりました。そのなかで、会の運営を考えた結果、ほとんどの行事を中止せざるを得ない状況でした。工業会の運営することの難しさを実感しました。

■三団体交流会を開催することに対して。

杉本 九州ゴム工業と兵庫ゴム青年ク

ラブとの三団体交流会は、意味があることだと思います。今後も上手にやれば、とても意義のある3団体交流会になるのではないのでしょうか。3団体をもっと団結すれば、日本のゴム産業を背負っていく団体に発展する可能性は秘めていると思います。そのため、交流をもっと深めてほしいですね。なぜなら九州、兵庫、墨東は、それぞれゴムの発祥地があります。それぞれゴム



の発祥地がある3団体が集まり、交流することは大変意義のあることです。今後も期待して、交流を継続してもらいたいです。

■ゴム産業や工業会の課題がありましたら教えてください。

霜田 今後の工業会として、我々の後の世代が顔を出してくれるような会にしていけないといけません。40代ぐらいの経営者が少ないというのが現状です。最近では、廃業する会員も出てきました。

堀田 また課題として、後継者問題もあります。その上、中小零細企業は万年人手不足です。ただし、東部ゴム商組は2代目、3代目の若い経営者が多く参加しています。そこに課題解決のヒントがあるかもしれません。

霜田 私、杉本さん、堀田さんは3代目の経営者になります。一般的に会社を継ぐことが当たり前の時代でしたが、今は違ってきています。ゴム企業

の工場も昔に比べれば、比較的環境は良くなってきましたが、人手不足が続いています。これはゴム産業や工業会に限らず、日本の中小企業が抱える課題と同じですね。

■最後に工業会の今後の展望について教えてください。

右川 Ⅰの技術革新が進み、最近ではAI（人工知能）が話題になっています。世の中が急速に変化するなか、会員企業の経営者は、事業を行っていくかなくてはなりません。人材も昔のように現場の叩き上げの人材ではなく、ITなどの慣れた人が経営する時代がやってきます。そのときに、ゴム企業がうまく取り込んで生き残っていけるかが、大きな課題だと思います。

杉本 工業会を創立した長瀬初代会長の意思を忘れずに、会員企業は同業種で、かつライバルでもありますが、そこで交流することによって、お互いに成長していく。そんな気持ちを持つ



ていただけのような仲間を増やしていくことが大事です。そして、それを継続していくことも重要です。とくかく、長瀬初代会長の意思を忘れず、それがないと工業会ではなくなってしまう。大事に守っていききたいですね。

堀田 今までの歴代会長が「自分の会社をしっかり守る」ことが大事だとおっしゃっていました。これを基本と



して、工業会ではお互いに親睦を深め、切磋琢磨して情報交換をしながら生き残っていく。そして会の活動を継続していくことが大事だと思います。

霜田 工業会を継続していくことで、会員企業の経営者は、困ったときや不安なときに相談できる、そんな友達ができればいいなと思っています。

確かに、工業会はゴム産業に貢献していく面もありますが、工業会に関わっ

ていくことで、次世代の若い人たちに墨東地区ならではの町文化や旦那衆文化の心意気など、伝える形になればと思います。そして、工業会を長く続けていくためには、細々と続けていくのではなく、太く長く続けていけるような工業会にしていきたいですね。もちろん若い人が参加できるような会にしていきます。そのうえで、私が声をかけますので、右川さんをはじめ、杉本さん、堀田さんに工業会の活動に参加していただき、工業会の良さを若い世代に伝えてほしいと思います。

墨東ゴム工業会 正会員会員名簿 (1)

| 企業名 | 代表者 | 工業会 役員名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|--------------------|--|---|--------------|-------------------|--------------|
| | | | | | FAX |
| ㈱右川ゴム 製造所 | 右川清夫 右川誠治 右川信司 | 顧問 副会長 | 340- 0834 | 埼玉県八潮市大曾根290 | 048-995-7481 |
| | | | | | 048-997-2431 |
| | E-mail: | http://www.ukawa-rubber.co.jp/ | | | |
| 生産品目 | 押出製品、OAローラー部品、自動車用部品、工業用部品、土木用ゴム、建築用部品、介護部品、建設機械部品、鉄道部品、FA部品など | | | | |
| オーディオゴム・ テクニカル㈱ | 石川明宏 | | 131- 0031 | 墨田区墨田2-35-5 | 03-3612-5678 |
| | | | | | 03-3612-5655 |
| | E-mail: | http://www.audiogomu.co.jp/ | | | |
| 生産品目 | OA機器、自動車用ゴムパッキン、ガasket、工業用ゴム部品 | | | | |
| (有)角屋ゴム 工業所 | 角屋孝行 | | 131- 0042 | 墨田区東墨田2-22-1 | 03-3618-0984 |
| | | | | | 03-3618-0966 |
| | E-mail: | | | | |
| 生産品目 | 工業用ゴム製品販売、各種ゴムパッキング製作加工 | | | | |
| 金星ゴム工業㈱ | 杉本浩志 藤田桂一郎 | 相談役 副会長 | 131- 0041 | 墨田区八広5-3-4 | 03-3619-0561 |
| | | | | | 03-3619-0564 |
| | E-mail: | http://www.kin-sei.co.jp/ | | | |
| 生産品目 | パーフロログム・フッ素ゴム・シリコンゴム・その他合成ゴム押出・金型成形品・半導体・医療・工業用高機能ゴム製品 | | | | |
| 木島ゴム工業㈱ | 木島 敦 | 会計幹事 | 131- 0041 | 墨田区八広2-29-11 | 03-3617-7550 |
| | | | | | 03-3613-1156 |
| | E-mail:kijima-rubber@jcom.home.ne.jp | https://www.kijima-rubber.com | | | |
| 生産品目 | 金型プレス成型品、各種ゴム及びスポンジ、ウレタン、シリコンその他ゴムのロール及びライニング等 | | | | |
| 小暮ゴム㈱ | 小暮勝彦 | | 348- 0022 | 埼玉県羽生市下手子林1422 | 048-565-2311 |
| | | | | | 048-565-3264 |
| | E-mail: | http://www.kogure-gom.jp | | | |
| 生産品目 | ゴム精練加工 | | | | |
| 埼玉光ゴム㈱ | 加藤進一 | | 104- 0032 | 中央区八丁堀1-4-2加藤産商ビル | 03-3297-1541 |
| | | | | | 03-3297-1552 |
| | E-mail: | http://www.saikogomu.co.jp | | | |
| 生産品目 | カーボンマスターバッチ | | | | |
| ㈱シバタ東京 工場 | 大野 直樹 | | 124- 0023 | 東京都葛飾区東新小岩3-1-11 | 03-5671-5111 |
| | | | | | 03-5671-5115 |
| | E-mail: | https://www.src-g.com/ | | | |
| 生産品目 | 押出製品、プレス型物、マキムシ、ロール製品 | | | | |

墨東ゴム工業会 正会員会員名簿 (2)

| 企業名 | 代表者 | 工業会 役員名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|-------------|--------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------|--------------|
| | | | | | FAX |
| 霜田ゴム工業(株) | 霜田知久 | 会長 | 343-0851 | 越谷市七左町5-16 | 048-988-3731 |
| | | | | | 048-988-3732 |
| | E-mail: | | http://www.shimoda-g.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | 工業用ゴムシート、未加硫ゴムシート加工、大型プレス製品、手貼り加工 | | | |
| タイセイポリマー(株) | 藤本 拓 | | 131-0041 | 墨田区八広6-15-1 | 03-3619-0019 |
| | | | | | 03-3610-2300 |
| | E-mail: | | http://www.taiseipolymer.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | シリコンゴム、シリコンスポンジ押出 | | | |
| 大日ゴム(株) | 中村賢治郎 | | 130-0013 | 墨田区錦糸4-18-7 | 03-3624-1721 |
| | | | | | 03-3624-7925 |
| | E-mail: | | | | |
| | 生産品目 | 製靴用ゴム底、工業用ゴム製品 | | | |
| (株)田中ゴム製作所 | 田中良幸 | | 131-0032 | 墨田区東向島6-62-3 | 03-3614-0450 |
| | | | | | 03-3614-1313 |
| | E-mail:info@tanaka-r.com | | | | |
| | 生産品目 | 工業用ゴム製品、押出し製品、巻蒸し製品、ウレタン製品、プレス製品 | | | |
| (有)東伸ゴム工業所 | 毛利寿男 | | 131-0041 | 墨田区八広4-8-17 | 03-3619-5221 |
| | | | | | 03-3619-5223 |
| | E-mail: | | | | |
| | 生産品目 | 自動車用ゴム部品、下水道用品、パッキン | | | |
| 東全ゴム工業(株) | 江原 伸一 | | 101-0023 | 千代田区神田松永町17番地 | 03-3251-1531 |
| | | | | | 03-3251-1578 |
| | E-mail: | | http://www.tozen-r.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | 押出成形品、プレス成形品、ゴム生地 | | | |
| ナガセケンコー(株) | 星 久美 | 副会長 | 131-0031 | 墨田区墨田1-6-7 | 03-3614-3501 |
| | | | | | 03-3614-0730 |
| | E-mail: | | http://www.nagase-kenko.com/ | | |
| | 生産品目 | ゴムボール、ゴム運動用品 | | | |

墨東ゴム工業会 正会員会員名簿 (3)

| 企業名 | 代表者 | 工業会 役員名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|-------------------|-------------------------------------|--------------------------------|----------|----------------------------|--------------|
| | | | | | FAX |
| ホッティーパーリマー (株) | 堀田秀敏 | 役員 | 131-0032 | 墨田区東向島4-43-8 | 03-3614-4100 |
| | | | | | 03-3614-4162 |
| | E-mail: | http://www.hotty.co.jp/ | | | |
| | 生産品目 | 自動車・工業用押出ゴム製品及び樹脂製品 | | | |
| 堀川護謨工業(株) | 堀川英則 | 役員 | 131-0041 | 墨田区八広6-15-8 | 03-3612-2186 |
| | | | | | 03-3619-0117 |
| | E-mail: | | | | |
| | 生産品目 | 工業用ゴム製品、巻蒸し製品 | | | |
| 株三浦ゴム製作所 | 三浦広之 | | 124-0011 | 葛飾区四つ木2-29-14 | 03-3694-6600 |
| | | | | | 03-3694-6400 |
| | E-mail: | http://miura-gom.co.jp/ | | | |
| | 生産品目 | 工業用押しゴム製品 | | | |
| 株三巴ゴム工業所 | 上野喜之 | | 301-0852 | 竜ヶ崎市向陽台2-1-1つくばの里 工業団地内 | 0297-64-3011 |
| | | | | | 0297-64-7300 |
| | E-mail: | https://www.mitomo-rubber.com/ | | | |
| | 生産品目 | 建築用ガスケット材、エアタイト材、工業用ゴム製品 | | | |
| 株ミトヨ | 竹島 徹 | | 104-0033 | 中央区新川1-16-10 | 03-3553-6771 |
| | | | | | 03-0000-0000 |
| | E-mail: | https://mitoyonet.com | | | |
| | 生産品目 | 自動車部品、ゴム製品、樹脂製品、その他 | | | |
| 株モリセイ | 毛利益巳 | | 131-0043 | 東京都墨田区立花3-23-14 | 03-3618-1156 |
| | | | | | 03-3618-1163 |
| | E-mail: | http://www.morisei-jp.com | | | |
| | 生産品目 | ゴム・樹脂の加工・成形 | | | |
| 株森清化工 | 毛利栄希 | | 131-0041 | 墨田区八広1-30-9 | 03-3618-5555 |
| | | | | | 03-3618-5566 |
| | E-mail:webmaster@morisei-kako.co.jp | http://www.morisei-kako.co.jp/ | | | |
| | 生産品目 | オーリング | | | |

墨東ゴム工業会 正会員会員名簿 (4)

| 企業名 | 代表者 | 工業会 役員名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|--------------|---------|--|------------------------------|---------------|------------------------------|
| | | | | | FAX |
| (株)モリタゴム | 森田雄治 | 会計幹事 | 120-0005 | 足立区綾瀬7-2-27 | 03-3605-8633 03-3628-3544 |
| | E-mail: | | http://www.moritagom.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | 工業用ゴム製品、カーボンマスターバッチ、ゴム精練加工、シリコーンゴム・色もの練、MTC:“eco”バッチ、その他各種ゴム製品 | | | |
| (有)八幡ゴム工業所 | 石川順一 | | 131-0041 | 墨田区八広1-39-13 | 03-3611-0463 03-5630-6252 |
| | E-mail: | | | | |
| | 生産品目 | カーボンマスターバッチ | | | |
| 山崎化学工業(株) | 山崎善弘 | | 131-0034 | 墨田区堤通2-7-14 | 03-3619-6677 03-3616-2305 |
| | E-mail: | | | | |
| | 生産品目 | 工業用ゴム製品 | | | |
| (株)ダイトウ | 小泉 徹洋 | | 120-0044 | 足立区千住緑町3-10-6 | 03-3870-1251 03-3870-1052 |
| | E-mail: | | http://www.daitou-gom.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | ゴム成形品・ゴム成型加工品・樹脂成型品・ダイキャスト品・抜き加工品・押出成形等。 | | | |
| ミズホ金属(株) | 岡田 真一 | | 124-0006 | 葛飾区堀切1-25-9 | 03-6657-6400 03-6657-6606 |
| | E-mail: | | http://mizuho-k.co.jp/ | | |
| | 生産品目 | ドラム缶口金用ガスケット、自動車関連ゴム製品、家電用ゴム製品等。 | | | |
| (株)コバヤシゴム製作所 | 小林 友則 | | 124-0004 | 葛飾区東堀切2-9-10 | 03-3614-1175 03-3614-1175 |
| | E-mail: | | kobarubber@yahoo.co.jp | | |
| | 生産品目 | プレス成型品 | | | |

墨東ゴム工業会 賛助会員名簿 (1)

| 企業名 | 〒 | 所在地 | TEL | |
|---------------|--|----------------------------|---|--------------|
| | | | FAX | |
| ㈱エラストミックス | 105-7109 | 港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター9階 | 03-6218-3790 | 03-6218-3798 |
| | E-mail: | | https://www.elastomix.co.jp/ | |
| | 生産品目 | CMB製造販売 | | |
| 加藤産商㈱ | 103-8228 | 中央区日本橋兜町21-7 KATO・IHIビル | 03-3668-8891 | 03-3668-9444 |
| | E-mail: | | www.katosansho.com | |
| | 生産品目 | 天然ゴム、合成ゴム、ゴム薬品、CMB・ゴム用機械販売 | | |
| ㈱加藤事務所 | 104-0032 | 中央区八丁堀1-4-2 加藤産商ビル3F | 03-6222-9170 | 03-6222-9171 |
| | E-mail: | | http://www.ruberstation.com | |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CMB、ゴム用機械販売 | | |
| 川茂㈱ | 102-0075 | 千代田区三番町24-3 三番町MYビル | 03-6825-1400 | 03-5213-1600 |
| | E-mail: info@kawamo.co.jp | | http://kawamo.co.jp/ | |
| | 生産品目 | ゴム工業薬品、補強充填剤、発泡剤他 | | |
| ㈱協和商事 (役員) | 116-0013 | 荒川区西日暮里1-19-15 | 03-3891-8511 | 03-3807-2009 |
| | E-mail: kaneko@kyowa-tr.co.jp | | http://www.kyowa-tr.co.jp | |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CMB販売 | | |
| 小菅㈱ | 131-8585 | 墨田区東向島2-33-2 | 03-3619-8811 | 03-3619-0055 |
| | E-mail: service@kosuge-jp.com | | http://www.kosuge-jp.com | |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CMB販売 | | |
| ㈱近藤七郎商店 | 131-0041 | 墨田区八広3-20-5 | 03-3611-6195 | 03-3612-6617 |
| | E-mail: | | https://www.kon7.com | |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CMB販売 | | |
| ㈱サンケムテック | 111-0036 | 台東区松が谷1-9-10 マテツクス第2ビル10F | 03-3847-9971 | 03-3847-9975 |
| | E-mail: sunchem@giga.ocn.ne.jp | | http://www.sunchemtech.co.jp/ | |
| | 生産品目 | ゴム、合成樹脂、ゴム用、樹脂用配合副資材の販売 | | |
| 三洋ゴム工業㈱ | 334-0063 | 埼玉県川口市東本郷1-1-16 | 03-3908-5234 | 03-3908-7222 |
| | E-mail: info@sanyo-rubber.co.jp | | http://www.sanyo-rubber.co.jp/ | |
| | 生産品目 | CMB、カスタムパッチ、FMB | | |

墨東ゴム工業会 賛助会員名簿 (2)

| 企業名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|--------------------------|-------------------------------|----------------------------|---|
| | | | FAX |
| ENEOSマテリアル トレーディング(株) | 105-7109 | 港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター9階 | 03-6218-3800 03-6218-3815 |
| | E-mail: | | https://eneos-materials-trading.com/ |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム用試験機販売 | |
| (株)ダイハン | 144-0051 | 大田区西蒲田7-26-11 FLOS蒲田7F | 03-3759-2321 03-3758-8511 |
| | E-mail:tokyo@daihan-net.co.jp | | http://www.daihan-net.co.jp |
| | 生産品目 | ゴム用機械製造販売 | |
| デンカ(株) | 103-8338 | 中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー8階 | 03-5290-5550 03-5290-5400 |
| | E-mail:010261@denka.co.jp | | http://www.denka.co.jp |
| | 生産品目 | 合成ゴム(CR)カーボンブラック製造販売 | |
| 東ソー(株) | 105-8623 | 港区芝3-8-2 芝公園ファーストビル | 03-5427-5146 03-5427-5210 |
| | E-mail:rubber@tosoh.co.jp | | http://www.tosoh.co.jp |
| | 生産品目 | 合成ゴム(CR、CSM)製造販売 | |
| 日加商工(株) | 131-0033 | 墨田区向島3-14-9 | 03-3625-1221 03-3623-2150 |
| | E-mail: | | http://www.nikkashoko.co.jp/ |
| | 生産品目 | 工業用ゴム・プラスチック製品総合販売 | |
| 日本サブ化工(株) | 131-0042 | 墨田区東墨田2-11-12 | 03-3611-1852 03-3611-1931 |
| | E-mail: | | |
| | 生産品目 | ゴム用サブ製造販売 | |
| 日本ゼオン(株) | 100-8323 | 千代田区丸の内1-6-2 新丸の内センタービル | 03-3216-2332 03-3216-0501 |
| | E-mail: | | http://www.zeon.co.jp |
| | 生産品目 | 合成ゴム(SBR・NBR・BR・IR)製造販売 | |
| (株)ハクタ商会 | 131-0031 | 墨田区墨田4-40-10 | 03-3614-3870 03-3617-6126 |
| | E-mail:k-hakuta@hakuta.co.jp | | http://www.hakuta.co.jp/ |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CMB販売 | |
| (株)平泉洋行 | 111-0052 | 台東区柳橋 2-19-6 柳橋ファーストビル 10階 | 03-3865-3621 03-3865-3638 |
| | E-mail: | | http://www.heisengp.co.jp/ |
| | 生産品目 | 各種ファインケミカル製品及び工業薬品の輸出入販売ほか | |

墨東ゴム工業会 賛助会員名簿 (3)

| 企業名 | 〒 | 所在地 | TEL |
|-----------|-------------------------------------|------------------------------|-----------------------------------|
| | | | FAX |
| 福和ゴム商事(株) | 116-0003 | 荒川区南千住3-12-2 | 03-3806-5811 |
| | | | 03-3806-5817 |
| | E-mail: fgs@fukuwa-rb.co.jp | | http://www.fukuwa-rb.co.jp |
| | 生産品目 | 天然ゴム・合成ゴム・CMB販売 | |
| 宝来ゴム加工(株) | 347-0108 | 埼玉県加須市戸崎308-12 | 0480-73-2213 |
| | | | 0480-73-1489 |
| | E-mail: | | http://www.fukuwa-rb.co.jp/ |
| | 生産品目 | ゴム精練加工、ゴム配合設計 | |
| マイクロ電子(株) | 350-0833 | 川越市芳野台2-8-25 川越東部工業団地 | 049-223-0396 |
| | | | 049-225-7166 |
| | E-mail: | | https://www.microdenshi.co.jp/ |
| | 生産品目 | UHF連続加硫ライン製造販売 | |
| 山下商事(株) | 131-0031 | 墨田区墨田3-38-2 | 03-3619-0066 |
| | | | 03-3619-0829 |
| | E-mail: y-hideki@yamashita-sj.co.jp | | http://yamashitagroup.jp/company/ |
| | 生産品目 | 合成ゴム、ゴム薬品、CBM販売 | |
| 双龍産業(株) | 103-0022 | 中央区日本橋室町4-2-10 | 03-3279-2491 |
| | | | 03-3245-1934 |
| | E-mail: k.wada@sohryu.co.jp | | http://www.sohryu.co.jp/company/ |
| | 生産品目 | 合成ゴム、合成樹脂、ゴムパウンド、熱可塑性エラストマー他 | |

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

福和ゴム商事株式会社

代表取締役社長

山口 悌 男

〒 116-0003 東京都荒川区南千住 3-12-2
TEL 03-3806-5811 FAX 03-3806-5817
<https://fukuwa-rb.co.jp>

加藤産商株式会社

代表取締役社長

加藤 進 一

〒 103-8228 東京都中央区日本橋 21-7
HF 日本橋兜町ビルディング
TEL 03-3668-9430 FAX 03-3668-9444
<http://www.katosansho.com>

ナガセケンコー株式会社

代表取締役社長

星 久 美

〒 131-0031 東京都墨田区墨田 1-6-7
TEL 03-3614-3501 FAX 03-3614-3520
<https://www.nagase-kenko.com>

宝来ゴム加工株式会社

代表取締役社長

山口 悌 男

〒 347-0108 埼玉県加須市戸崎 308-12
TEL 0480-73-2213 FAX 0480-73-1439
<https://fukuwa-rb.co.jp>

金星ゴム工業株式会社

代表取締役社長

藤田 桂 一 朗

〒 131-0041 東京都墨田区八広 5-3-4
TEL 03-3619-0561 FAX 03-3619-0564
<https://www.kin-sei.co.jp>

株式会社 ダイハン

代表取締役社長

森 大 作

〒 144-0051 東京都大田区西蒲田 7-26-11
Flos 蒲田 7 階
TEL 03-6424-4600 FAX 03-6424-4606
<https://www.daihan-net.jp>

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

株式会社 モリタゴム

代表取締役社長

森 田 雄 治

〒 120-0005 東京都足立区綾瀬 7-2-27
TEL 03-3605-8633 FAX 03-3628-3544
<http://www.moritagom.co.jp>

埼玉光ゴム株式会社

代表取締役社長

加 藤 進 一

〒 306-0314 茨城県猿島郡五霞町大字川妻 1153-5
TEL 0280-84-2610 FAX 0280-84-2601
<http://www.saikogomu.co.jp>

株式会社 三巴ゴム工業所

代表取締役社長

上 野 喜 之

〒 301-0852 茨城県龍ヶ崎市向陽台 2-1-1
つくばの里工業団地内
TEL 0297-64-3011 FAX 0297-64-3308
<https://www.mitomo-rubber.com/>

ミクロ電子株式会社

代表取締役社長

山 中 亨

〒 350-0833 埼玉県川越市芳野台 2-8-25
TEL 049-223-0396 FAX 049-225-7166
<https://www.microdenshi.co.jp/>

株式会社 サンケムテック

代表取締役社長

渡 邊 達 志

〒 111-0036 東京都台東区松が谷 1-9-10
TEL 03-3847-9971 FAX 03-3847-9975
<http://www.sunchemtech.co.jp/>

株式会社 右川ゴム製造所

代表取締役社長

右 川 誠 治

〒 340-0834 埼玉県八潮市大曾根 290
TEL 048-995-7481 FAX 048-997-2431
<https://www.ukawa-rubber.co.jp>

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

小菅株式会社

取締役社長

高橋 成佳

〒 131-8585 東京都墨田区東向島 2-33-2
TEL 03-3619-8811 FAX 03-3619-0055
<https://www.kosuge-jp.com>

日加商工株式会社

代表取締役社長

加藤 暢利

〒 131-0033 東京都墨田区向島 3-14-9
TEL 03-3625-1221 FAX 03-3623-2150
<http://www.nikkashoko.co.jp/>

木島ゴム工業株式会社

代表取締役社長

木島 敦

〒 131-0041 東京都墨田区八広 2-29-11
TEL 03-3617-7550 FAX 03-3613-1156
<https://www.kijima-rubber.com>

霜田ゴム工業株式会社

代表取締役社長

霜田 知久

〒 343-0851 埼玉県越谷市七左町 5-16
TEL 048-988-3731 FAX 048-988-3732
<http://www.shimoda-g.co.jp>

大日ゴム株式会社

代表取締役社長

中村 賢治郎

〒 130-0013 東京都墨田区錦糸 4-18-7
TEL 03-3624-1721 FAX 03-3624-7925

株式会社 森清化工

代表取締役社長

毛利 栄希

〒 131-0041 東京都墨田区八広 1-30-9
TEL 03-3618-5555 FAX 03-3618-5566
<https://www.morisei-kako.co.jp>

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

日本サブ化工株式会社

代表取締役社長

金 林 繁 男

〒 130-0042 東京都墨田区東墨田 2-11-12
TEL 03-3611-1852 FAX 03-3611-1931

オーディオゴム・テクニカル株式会社

代表取締役社長

石 川 明 宏

〒 131-0031 東京都墨田区墨田 2-35-5
TEL 03-3612-5678 FAX 03-3612-5655
<http://www.audiogomu.co.jp/>

株式会社 加藤事務所

代表取締役社長

加 藤 進 一

〒 104-0032 東京都中央区八丁堀 1-4-2
TEL 03-6222-9170 FAX 03-6222-9171
<https://rubberstation.jp>

ミズホ金属株式会社

代表取締役社長

岡 田 真 一

〒 124-0006 東京都葛飾区堀切 1-25-9
TEL 03-6657-6400 FAX 03-6657-6606
<http://mizuho-k.co.jp>

株式会社 シバタ

代表取締役社長

小 堀 真 司

〒 104-0032 東京都中央区八丁堀 2-7-1
TEL 03-3552-0381 FAX 03-3552-2855
<https://www.src-g.com/>

株式会社 協和商事

代表取締役社長

宇 佐 努

〒 116-8544 東京都荒川区西日暮里 1-19-15
TEL 03-3891-8511 FAX 03-3807-2009
<http://www.kyowa-tr.co.jp>

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

株式会社 モリセイ

代表取締役社長

毛利 益巳

〒 131-0043 東京都墨田区立花 3-23-14
TEL 03-3618-1156 FAX 03-3618-1163
<http://www.morisei-jp.com>

小暮ゴム株式会社

代表取締役社長

小暮 勝彦

〒 348-0022 埼玉県羽生市下手子林 1422
TEL 048-565-2311 FAX 048-565-3264
<https://kogure-gom.jp>

ホッティーパーリマー株式会社

代表取締役社長

堀田 秀敏

〒 131-0032 東京都墨田区東向島 4-43-8
TEL 03-3614-4100 FAX 03-3614-4162
<http://www.hotty.co.jp>

堀川護謨工業株式会社

代表取締役社長

堀川 英則

〒 131-0041 東京都墨田区八広 6-15-8
TEL 03-3612-2186 FAX 03-3619-0117

株式会社 ハクタ商会

代表取締役社長

白田 一夫

〒 131-0031 東京都墨田区墨田 4-40-10
TEL 03-3614-3870 FAX 03-3617-6126
<http://www.hakuta.co.jp/>

東全ゴム工業株式会社

代表取締役社長

江原 伸一

〒 101-0023 東京都千代田区神田松永町 17 番地
TEL 04-7198-1151 FAX 04-7198-1154
<https://tozen-r.co.jp>

祝 墨東ゴム工業会創立 60 周年

株式会社 コバヤシゴム

代表取締役社長

小林 友則

〒124-0004 東京都葛飾区東堀切 2-9-10
TEL 03-3614-1175 FAX 03-3614-1175

株式会社 ミトヨ

代表取締役社長

竹 島 徹

〒104-0033 東京都中央区新川 1-16-10
TEL 03-3553-6771 FAX 03-3553-4083
<https://mitoyonet.com>

株式会社 三浦ゴム製作所

代表取締役社長

三 浦 広 之

〒124-0011 東京都葛飾区四つ木 2-29-14
TEL 03-3694-6600 FAX 03-3694-6400
<http://www.miura-gom.co.jp>



” 困った ” をスムーズに解決！

～ゴム・樹脂・配合の技術と実績～

・合成ゴム 各種

・シリコンゴム

・カーボンマスターバッチ
技術・配合サービス

・各種ゴム成型・印刷

・その他ゴム関連製品



・合成樹脂

・ポリマー粉碎事業

・生活雑貨

・製品共同開発・製造

・輸入製品取扱



ISO9001

ISO14001

山下商事株式会社

〒131-0031 東京都墨田区墨田3丁目38番2号

TEL:03-3619-0066

FAX:03-3619-0829

URL:<http://www.yamashitagroup.jp/>

(精練工場)

株式会社白井シーエムピー 〒270-1402 千葉県白井市平塚2632-18

(成形工場)

株式会社白井ポリマー 〒270-1402 千葉県白井市平塚2653-1

(粉碎工場)

株式会社ダブル・アイ・アール 〒309-1451 茨城県茨川市西小塚1855-6

天然ゴム・合成ゴム・可塑剤・軟化剤
カーボンブラック・化学工業薬品・ゴムマスターバッチ他

創業 90 年の実績

迅速な対応と技術サービス



巒 仝 近 藤 七 郎 商 店

代表取締役 近藤孝秋

〒131-0041 東京都墨田区八広 3-20-5

TEL 03-3611-6195

FAX 03-3612-6617



ゴムは縁の下の力持ち



ゴム製品は
私達の身近な場所で
活躍しています



墨東ゴム工業会

検索



www.bokuto-rubber.com



墨東ゴム工業会

〒131-0031 東京都墨田区墨田1-6-7 ナガセケンコー(株)内
☎03-3614-3501 FAX 03-3614-3520



まだ世界で、 誰も成功していない というチャンス。

誰にもできないことが、自分にもできないとは限らない。
むしろチャンスだと考えてみる。だって、実現できれば世界初。
なにより、新しい化学には、見たこともない笑顔を、
聞いたこともない夢を、生み出す力があるのだから。
さあ、腕の見せどころ。技術と可能性を信じて進もう。
世界を変えるソリューションを、世界中に届けるために。

挑戦の先に答えはある。

ZEON

日本ゼオン株式会社 www.zeon.co.jp